

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
1	1950	S25	発刊にあたって	木村鎚郎	0
1	1950	S25	方途は明るい	林好次	1
1	1950	S25	捕獲事業の委託経過と今後の在り方について	三原健夫	2
1	1950	S25	昭和24年度密漁と取り締まり		19
1	1950	S25	鮭鱒保護協力会連合会10月21日発足		29
1	1950	S25	新しい技術二つ、三つ	山本喜一郎	28
1	1950	S25	事業査察に加わりて	菊池覚之助	34
1	1950	S25	鱒採卵奨励の栄冠北見支場へ		36
1	1950	S25	害魚駆除とウグイ	逸見文彦	39
1	1950	S25	密漁の今昔	規矩智生	40
1	1950	S25	魚の静止		43
1	1950	S25	技術調査相談室		44
1	1950	S25	新漁業法抄見	秋庭鉄之	49
1	1950	S25	水産より見た魚類	田中茂穂	54
2	1950	S25	捕獲装置に新改良 - 木村式魚止装置 -	木村鎚郎	1
2	1950	S25	今年度の研究		6
2	1950	S25	協力費1,000万円を決定 - 軌道に乗る鮭鱒協力会		10
2	1950	S25	鮭採卵奨励中間報告		12
2	1950	S25	桜鱒の生活	佐野誠三	15
2	1950	S25	PHと生物	江口弘	23
2	1950	S25	今年もたらが始まる - たらすけそ -		26
2	1950	S25	スケトウダラの生態と孵化	柴田幸一郎	27
2	1950	S25	スケトウダラその仔魚に関する観察	高山正雄	33
2	1950	S25	技術調査相談室		36
2	1950	S25	内水面漁業制度改革の内容	高橋清三郎	40
2	1950	S25	支場巡り1 - 千歳支場をたづねる -		48
3	1950	S25	今年の鯿増殖		1
3	1950	S25	ハルニシン	逸見文彦	2
3	1950	S25	鯿の藩殖保護と孵化場		6
3	1950	S25	鯿の卵	三原健夫	11
3	1950	S25	放流前に稚魚に投餌する是非について	菊池覚助	14
3	1950	S25	養魚と殖林	加藤精一	18
3	1950	S25	技術調査相談室		23
3	1950	S25	漁業法改正のねらい	高橋清三郎	25
3	1950	S25	漁業監督公務員		27
3	1950	S25	支場巡り2 - 天塩支場 -		29
3	1950	S25	春告魚の悲願	東海邦彦	34
4	1950	S25	わかさぎ	坂野洋	2
4	1950	S25	ワカサギの食性	石田昭夫	3
4	1950	S25	公魚の藩殖	柴田幸一郎	7

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
4	1950	S25	豆辞典の頁		11
4	1950	S25	技術調査相談室		12
4	1950	S25	鮭属 (Oncorhynchus)魚類の俗名と方言	江口弘	17
4	1950	S25	卵子運搬器及運搬害について	菊池覚助	21
4	1950	S25	今年の成績(24年度事業成績)		24
4	1950	S25	漁業改革はどういう順序で行なわれるか	小松金之助	28
4	1950	S25	魚の卵	津田和夫	31
4	1950	S25	支場巡り3 - 渡島支場 -		33
5	1950	S25	虹鱒の増殖条件	柴田幸一郎	2
5	1950	S25	摩周湖の虹鱒	三原健夫	12
5	1950	S25	虹鱒の本道渡来とその飼育の将来	規矩智生	18
5	1950	S25	魚のAFFECTION	石黒渝吉	21
5	1950	S25	鯉	佐々木與吉	23
5	1950	S25	本道の稲田養鯉	逸見文彦	25
5	1950	S25	ハッ目鰻と人工孵化	江口弘	29
5	1950	S25	採卵奨励の栄冠		34
5	1950	S25	技術調査相談室		40
5	1950	S25	黒頭鰈と鯡の人工孵化	麓龍司	42
5	1950	S25	支場巡り4 - 十勝支場 -		50
6	1950	S25	金魚の養殖	高山正雄	1
6	1950	S25	稲田養鯉の指導方向	三原健夫	5
6	1950	S25	養魚の人工餌料	江口弘	15
6	1950	S25	日光養魚場	秋庭鉄之	19
6	1950	S25	川釣の楽しみ	佐々木正夫	22
6	1950	S25	水槽硝子の厚さ	加藤精一	26
6	1950	S25	鮭鱒人工孵化事業要綱		27
6	1950	S25	脳下垂体ホルモンと魚類の産卵促進	西野一彦	31
6	1950	S25	技術調査相談室		31
6	1950	S25	映画紹介・われ幻の魚を見たり		36
6	1950	S25	支場巡り5 - 北見支場 -		39
7	1950	S25	内水面の漁業価値	黒田竹弥	1
7	1950	S25	孵化場の追 - 道南を惜む -	規矩智生	2
7	1950	S25	天塩支場管内に於ける鮭鱒漁獲率について	岸田敏明	6
7	1950	S25	うぐい	佐野誠三	10
7	1950	S25	廃水を探る	江口弘	13
7	1950	S25	稲田養鯉		20
7	1950	S25	5、6年保つ塩蔵法		21
7	1950	S25	北海道に於ける胡瓜魚の分布とその生態(其の1)	柴田幸一郎	22
7	1950	S25	技術調査診断室		27
7	1950	S25	鮭鱒に対する電気網試験	加藤精一	29

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
7	1950	S25	支場巡り6 - 虹別支場 -		37
8	1950	S25	三笠宮を迎えて	木村鎚郎	1
8	1950	S25	北海道開発庁をめぐって	山本孝	3
8	1950	S25	孵化場の追憶 - 支笏湖 -	規矩智生	6
8	1950	S25	青化物によって斃死した鮭はその外観にどんな特徴を呈するか	江口弘	13
8	1950	S25	技術調査相談室		15
8	1950	S25	北海道に於ける胡瓜魚の分布とその生態二、三(其の2)	柴田幸一郎	18
8	1950	S25	随筆 - 花下忘帰 -	山上哲	31
8	1950	S25	新刊図書		34
8	1950	S25	北海道水産孵化場		37
9	1950	S25	資源培養の法制化を望む	木村鎚郎	1
9	1950	S25	千島の思い出	館脇操	3
9	1950	S25	千島の思い出を語る“鯨”	江口弘	10
9	1950	S25	座談会:千島を語る		13
9	1950	S25	千島回顧	平野義見	24
9	1950	S25	択捉島に於ける孵化場	三戸部勝次	26
9	1950	S25	国後島に於ける孵化場	鶴田廣	28
9	1950	S25	金魚の飼い方と輸出状況	漁業調整二課	31
9	1950	S25	技術調査相談室		33
9	1950	S25	新刊図書		35
9	1950	S25	随筆 - 同行二人 -	山上哲	38
9	1950	S25	協力会総会		41
10	1950	S25	虹別支場創立60周年に際して	星野克己	2
10	1950	S25	虹別支場創立60周年を迎えて	木村鎚郎	4
10	1950	S25	心から60周年を祝して	林好次	6
10	1950	S25	沿革史		7
10	1950	S25	鮭人工孵化事業成績		8
10	1950	S25	鱒人工孵化事業成績		10
10	1950	S25	虹別支場の思い出	菊池覚助	12
10	1950	S25	虹別在職の想出	幸内慎次郎	14
10	1950	S25	虹別の想出	小野政秋	15
10	1950	S25	虹別の思い出	小野綾子	17
10	1950	S25	虹別支場の昔を語る	小池鶴松	21
10	1950	S25	故内海重左工門氏を偲ぶ - 在職20有余年を顧みて -		24
10	1950	S25	故内海重左工門氏を偲ぶ - 小池氏と根室国鮭鱒孵化事業創設の思い出 -		28
10	1950	S25	虹別の思い出	田中林蔵	39
10	1950	S25	虹別に於ける追憶	上平八郎	41
10	1950	S25	ダイジェスト	戸塚九一郎	31
10	1950	S25	ダイジェスト	半田芳男	32

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
10	1950	S25	ダイジェスト	徳久三種	33
10	1950	S25	ダイジェスト	稲垣龍	34
10	1950	S25	ダイジェスト	藤田経信	35
10	1950	S25	ダイジェスト	菊池覚助	35
10	1950	S25	ダイジェスト	上平八郎	41
11	1950	S25	本道厚岸近海の鮭鱒類	江口弘	1
11	1950	S25	港にそそぐ川 - 網走川の問題 -		4
11	1950	S25	鮭鱒増殖協議会		7
11	1950	S25	千島の想出	館脇操	10
11	1950	S25	択捉の思い出	八木澤喜家	18
11	1950	S25	協力会ニュース		21
11	1950	S25	孵化場の追憶 - 洞爺湖 -	規矩智生	22
11	1950	S25	技術調査相談室		27
11	1950	S25	Letter - 北見支場から -		29
11	1950	S25	密漁を追って	秋庭鉄之	34
12	1950	S25	淡水漁網染料としての道産樹皮の利用	江口弘	1
12	1950	S25	千島		4
12	1950	S25	試験調査相談室		18
12	1950	S25	私達の研究 - 一人一研究より -		21
12	1950	S25	一文を寄せて	秋庭鉄之	33
12	1950	S25	採卵奨励規定		38
13	1951	S26	1950年を回顧して	田幸一郎	1
13	1951	S26	鮭鱒保護協力会のこと	三原健夫	5
13	1951	S26	視察団報告から - 現地を歩く -		7
13	1951	S26	座談会 - 今年の密漁 -		20
13	1951	S26	密漁者とともに	佐々木正夫	31
13	1951	S26	孵化場小唄の行方		35
13	1951	S26	米国に於ける鮭鱒卵の水生菌防止に関する一文献の紹介	坂野栄市	36
13	1951	S26	鮭親魚捕獲採卵表		42
13	1951	S26	相談室		43
13	1951	S26	北海道鮭鱒保護協力会組織一覧		45
13	1951	S26	随想“夢”	佐々木正夫	47
13	1951	S26	千島の想出()	館脇操	48
13	1951	S26	事業場めぐり - 知内事業場 -		52
13	1951	S26	随想“影”	小石鱒雄	62
13	1951	S26	事業場めぐり - 厚沢部事業場 -		66
14	1951	S26	水の花	江口弘	1
14	1951	S26	受精後の卵洗浄器について	規矩智生	5
14	1951	S26	鮭鱒の蕃殖保護について	柴田幸一郎	8
14	1951	S26	相談室		19

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
14	1951	S26	千島の想出()	館脇操	20
14	1951	S26	択捉を想いて	下山卯之松	28
14	1951	S26	内水面漁場監理委員会誕生		29
14	1951	S26	マラカイトグリーン及ロッカールの生態に対する作用考案	高田幸二	31
14	1951	S26	事業場めぐり - 八雲事業場 -		36
15	1951	S26	昭和26年度鮭鱒孵化事業の目標	木村鎚郎	1
15	1951	S26	資源維持に忠実でなければならない(訳文: 小黑由太郎)	武田重秀	3
15	1951	S26	卵挟み談義	規矩智生	10
15	1951	S26	鉾山排水が朱太川に及ぼした影響	江口弘	14
15	1951	S26	協力会ニユース		20
15	1951	S26	事業場めぐり - 尻別事業場 -		22
15	1951	S26	資源保護法		29
16	1951	S26	日本沿岸漁民の直面している経済的危機とその解決策としての 5ポイント計画	ウィリアム・C・ヘリングトン	1
16	1951	S26	鮭鱒の孵化用水に就いて	江口弘	13
16	1951	S26	千島の想出()	館脇操	19
16	1951	S26	木村場長を送る	柴田幸一郎	26
17	1951	S26	鮭卵の受精方法及び輸送と保護に対して推薦される方法(米国)	江口弘	1
17	1951	S26	細菌による魚の病気	西野一彦	4
17	1951	S26	千島の想出()	館脇操	10
17	1951	S26	鯿随想	山上哲	15
17	1951	S26	標識放流試験に就いて	調査課	18
17	1951	S26	鮭採卵奨励事業場成績順位表		20
17	1951	S26	鱒採卵奨励事業場成績順位表		22
17	1951	S26	鮭鱒採卵奨励支場成績順位表		22
17	1951	S26	事業場めぐり - 朱太事業場 -		26
17	1951	S26	頓別事業場創立40周年に憶う	規矩智生	28
18	1951	S26	源五郎鮒とその人工採卵	江口弘	1
18	1951	S26	公魚生卵輸送について	佐藤廣司	4
18	1951	S26	千島の想出()	館脇操	10
18	1951	S26	相談室		20
18	1951	S26	沿岸漁業における乱獲とこれの制御についての提議		29
18	1951	S26	調査研究と資源維持計画(リッチ博士報告抜粋)		33
19	1951	S26	ヴァン・クリーブ博士と行を共にして	木村鎚郎	1
19	1951	S26	千歳鮭鱒人工孵化事業報告		4
19	1951	S26	札幌近郊の池沼二、三	江口弘	15
19	1951	S26	“しろうお”について	疋田豊彦	17
19	1951	S26	ニユース - 採卵奨励授賞 -		20
19	1951	S26	法規の実施		21
19	1951	S26	日本水産業改良普及事業計画		25

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
19	1951	S26	支場長会議		29
19	1951	S26	千島の想出()	館脇操	31
19	1951	S26	保護協力会の頁		39
20	1951	S26	札幌近郊の池沼二、三(其の2)	江口弘	1
20	1951	S26	千歳鮭鱒人工孵化事業報告(2)		4
20	1951	S26	能取湖産黒頭鯿のストックに就いて	大久保正一	17
20	1951	S26	稚魚と漁民	下山卯之松	20
20	1951	S26	4Hクラブのこと	浜きよし	23
20	1951	S26	湧別事業場30周年記念		28
21	1951	S26	魚の一生()魚と日本人	田村正	1
21	1951	S26	本道の鮎の孵化について	規矩智生	5
21	1951	S26	札幌近郊の池沼二、三(其の3)	江口弘	8
21	1951	S26	The Progressive Fish Culturistの紹介()	小林哲夫	11
21	1951	S26	千島の想出()	館脇操	13
21	1951	S26	大西眞平氏と語る		18
21	1951	S26	協力会ニュース		22
21	1951	S26	事業場めぐり - 利別事業場 -		26
21	1951	S26	千歳鮭鱒人工孵化事業報告(3)		31
22	1951	S26	就任の辞	荒井定治	1
22	1951	S26	魚の一生()魚の種類、魚の生息場	田村正	2
22	1951	S26	倶多楽湖	江口弘	10
22	1951	S26	千歳鮭鱒人工孵化事業報告(4)		14
22	1951	S26	事業場めぐり - 敷生事業場 -		29
22	1951	S26	協力会ニュース		33
23	1951	S26	鮭鱒人工孵化事業の恩人 - 藤村信吉 -		1
23	1951	S26	先人の足跡の後に	菊池覚助	12
23	1951	S26	千歳通信		14
23	1951	S26	魚の一生()産卵習性	田村正	16
23	1951	S26	鮭の減耗したる原因について	藤田経信	21
23	1951	S26	故理学博士藤田経信氏の鮭に関する論文について		25
23	1951	S26	魚の第二次的特徴	江口弘	27
23	1951	S26	北海道鮭鱒増殖漁業協同組合発足		30
23	1951	S26	鱒を釣る	山上哲	33
23	1951	S26	事業場めぐり - 勇沸事業場 -		37
24	1951	S26	魚の一生()魚の卵と精虫	田村正	1
24	1951	S26	鮎とその人工増殖	江口弘	5
24	1951	S26	鮭の回帰問題	藤田経信	10
24	1951	S26	千島の想出()	館脇操	15
24	1951	S26	魚と体温	海道武吉郎	22
24	1951	S26	密漁防止運動に参加して	佐々木正夫	27

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
24	1951	S26	事業場めぐり - 染退事業場 -		36
25	1952	S27	年頭感	蛭子哲二	1
25	1952	S27	年頭感	林好次	2
25	1952	S27	年頭感	荒井定治	3
25	1952	S27	魚の一生()魚の誕生	田村正	5
25	1952	S27	大西洋鮭の生活史	三原健夫	9
25	1952	S27	然別湖とオショロコマ	大久保正一	16
25	1952	S27	水質汚濁問題について	浜島清正	20
25	1952	S27	高島養鱒場	秋庭鉄之	32
25	1952	S27	千歳支場沿革史座談会		37
25	1952	S27	夢		42
25	1952	S27	事業場めぐり - 三石事業場 -	菊池覚助	47
25	1952	S27	鮭鱒資源保護対策討議会		51
25	1952	S27	相談室		52
25	1952	S27	水産資源保護法「積極的に守る水産資源保護法の制定」	林好次	60
26	1952	S27	魚の一生()稚魚の生活	田村正	1
26	1952	S27	シシャモとその人工孵化	江口弘	8
26	1952	S27	魚類の溯河行動に就いて	比佐勤	11
26	1952	S27	相談室		13
26	1952	S27	千島の想出()	館脇操	16
26	1952	S27	ビタミンの効果に就いて	三浦巖	23
26	1952	S27	暮色	無根葉羅生	27
26	1952	S27	醒ヶ井養鱒場	秋庭鉄之	31
26	1952	S27	事業場めぐり - 尾幌事業場 -		38
27	1952	S27	魚の一生()魚の发育	田村正	1
27	1952	S27	秋ザケの標識放流	平野義見	6
27	1952	S27	シシャモのことども	谷口定利	14
27	1952	S27	山女釣り(上)	大島幸吉	18
27	1952	S27	水産資源保護法は制定されたが		22
27	1952	S27	事業場めぐり - 釧路事業場 -		24
27	1952	S27	北海道に於けるサケ・マスの漁況と増殖方針	佐野誠三・三原健夫	28
27	1952	S27	昭和26年度採卵成績		60
28	1952	S27	魚の一生()魚の運動方法	田村正	1
28	1952	S27	大西洋鮭の生活史(2)	三原健夫	8
28	1952	S27	スケトウダラの雌雄同体生殖巣を見て	疋田豊彦	14
28	1952	S27	放流後の鮭稚魚の障害と対策について	小林教司	18
28	1952	S27	山女釣り(中)	大島幸吉	26
28	1952	S27	相談室		42
28	1952	S27	事業場めぐり - 雪裡事業場 -		45
28	1952	S27	国営移管問題の経過		49

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
28	1952	S27	映画“鮭”の製作について	栃木栄吉	56
29	1952	S27	魚の一生()魚の睡眠	田村正	1
29	1952	S27	噴火湾で採られたウロコイボタヒ科の一種	足田豊彦	12
29	1952	S27	親魚の捕獲		14
29	1952	S27	鯉とその養殖	江口弘	16
29	1952	S27	山女釣り(下)	大島幸吉	23
29	1952	S27	稚魚の放流に対する歴史的考察	菊池覚助	29
29	1952	S27	サケ・マス稚魚放流を終えて	北見支場	36
29	1952	S27	マス採卵三連覇を顧みて	石川博	38
29	1952	S27	湧別川	須藤満雄	45
29	1952	S27	油虫	無根葉羅生	49
29	1952	S27	昭和27年度支場長会議		52
29	1952	S27	内水面利用開発並に増殖対策	柴田幸一郎・佐野誠三	55
29	1952	S27	調査室便り		76
30	1952	S27	魚の一生()魚の呼吸	田村正	1
30	1952	S27	鮭の孕卵数について	江口弘	5
30	1952	S27	人工孵化事業開始前に於ける動揺せる本道の蕃殖保護制策の展望	規矩智生	8
30	1952	S27	北海道沿岸に於ける鮭鱒稚魚被害に就いて	事業第二課	14
30	1952	S27	ベルグの「淡水産魚類」から	平野義見	17
30	1952	S27	調査試験相談室		19
30	1952	S27	孵化事業功労者・鴨川済氏	菊池覚助	21
30	1952	S27	樺太鱒の溯河行動に影響する諸要因(上)	比佐勤	23
30	1952	S27	検卵法とフォルマリン消毒法との比較試験	毛利芳勝	30
30	1952	S27	噴火湾をまわって	足田豊彦・蜂谷俊雄	34
30	1952	S27	調査室だより		43
31	1952	S27	孵化事業の発展経過		1
31	1952	S27	機構と予算		2
31	1952	S27	告辞	農林大臣:廣川弘禅	4
31	1952	S27	式辞	水産庁長官:塩見友之助	9
31	1952	S27	挨拶	北海道さけ・ますふ化場長:荒井定治	7
31	1952	S27	祝辞	北海道知事:田中敏文	10
31	1952	S27	祝辞	衆議院議員代表:林好次	12
31	1952	S27	謝辞	表彰者代表:半田芳男	13
31	1952	S27	功労者の功績		14
31	1952	S27	感想	半田芳男	17
31	1952	S27	孵化場生活の思い出	田中林蔵	17
31	1952	S27	表彰の光栄に浴して	谷茂平	18
31	1952	S27	孵化場生活の失敗と成功	幸内慎治郎	20
31	1952	S27	孵化場生活の断想	柴田幸一郎	24

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
31	1952	S27	開庁式随想	山上哲	27
31	1952	S27	各氏に聴く		32
32	1952	S27	魚の一生()魚の眼	田村正	1
32	1952	S27	亜麻工場の廃水について	江口弘	10
32	1952	S27	鮭鱒の魚体測定について	佐野誠三	12
32	1952	S27	樺太鱒の溯河行動に影響する諸要因(下)	比佐勤	14
32	1952	S27	やまべ寿司の漬け方		22
32	1952	S27	千歳川上流で4月23日に採れた鮭について	佐野誠三	24
32	1952	S27	相談室		25
32	1952	S27	淡水増殖事業指導機関の拡充計画について	濱島清正	27
32	1952	S27	蝕ばまれて行く孵化事業	菊地覚助	30
32	1952	S27	或る伝説	無根葉羅生	39
32	1952	S27	さなだ虫の歩み	秋庭鉄之	40
33	1952	S27	魚の一生()魚の耳	田村正	1
33	1952	S27	Penobscot河に於ける大西洋鮭の資源維持に及ぼす天然及人工蕃殖の影響(1)	佐野誠三訳	7
33	1952	S27	硫黄鉱山の廃水について	江口弘	11
33	1952	S27	灌漑溝談義	江口弘、疋田豊彦	14
33	1952	S27	親魚の蓄養池について	菊地覚助	20
33	1952	S27	石狩町水産振興5カ年計画	秋庭鉄之	23
33	1952	S27	北海道日本海沿岸(古平、岩内海区)に於ける鮭標識放流結果(第一報)	大東信一、金田正、安川雅夫	41
33	1952	S27	鱒の発生(南アフリカ) - J.P.Matthews,M.Sc.,and B.u.D.de Jager,M.Sc., -	遊佐多津雄訳	45
33	1952	S27	十勝短信		53
34	1952	S27	水と魚との関係について	江口弘	1
34	1952	S27	さけ稚魚混獲状況報告	渡島支場	5
34	1952	S27	鮭鱒資源の維持方策に悔なき哉	菊地覚助	17
34	1952	S27	十勝短信		22
34	1952	S27	Penobscot河に於ける大西洋鮭の資源維持に及ぼす天然及人工蕃殖の影響(2)	佐野誠三訳	24
34	1952	S27	噴火湾に於ける鱈類稚魚及びスケウダラ稚魚に就いて体長組成と漁獲量(第一報)	三原健夫、蜂谷俊雄	35
34	1952	S27	普及員	M.S生	41
35	1952	S27	魚の一生()魚は味をどの様に感ずるか	田村正	1
35	1952	S27	摩周湖産虹鱒(Salmo irideus)の孕卵数について	江口弘・伊藤小四郎	8
35	1952	S27	石狩川鮭鱒漁業の追憶と其の将来をおもう	菊地覚助	11
35	1952	S27	十勝通信 - 人工孵化場の設置 -		18
35	1952	S27	有機物の汚濁防止対策	濱島清正	20
35	1952	S27	知床半島紀行	疋田豊彦	25
35	1952	S27	考えさせられるの記	無根葉羅生	34
35	1952	S27	炉辺夜話「或る古老の追憶」	天地大蔵	35

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
36	1952	S27	特別融資		2
36	1952	S27	Penobscot河に於ける大西洋鮭の資源維持に及ぼす天然及人工蕃殖の影響(3)	佐野誠三	4
36	1952	S27	第25回全国湖沼河川養殖研究会概要	江口弘	14
36	1952	S27	醒ヶ井の養鱒実態を見る	佐々木與吉	19
36	1952	S27	マラカイトグリーン消毒用 - サイフォン装置の一工夫 -	北見支場	21
36	1952	S27	鮭鱒の回帰性と標識放流試験について		22
36	1952	S27	十勝短信		24
36	1952	S27	昭和26年度浅海増殖事業実績	水産部	26
36	1952	S27	渡島支場管内孵化場とところどころ	規矩智生	32
36	1952	S27	根室支場の落成・移庁式に出席して	小野政秋	35
37	1953	S28	本場の災害とその後の措置		1
37	1953	S28	場員諸氏に望む	荒井定治	4
37	1953	S28	国際漁業と国内養殖業	飯山太平	5
37	1953	S28	1952年A.DannivegとS.Hansen氏の“魚卵の孵化と稚魚の飼育に伴う要因”の報告より	遊佐多津雄	7
37	1953	S28	十勝短信		12
38	1953	S28	失われ行くものに対する感想	菊地覚助	1
38	1953	S28	醒ヶ井養鱒場を見学して	江口弘	5
38	1953	S28	鮭稚魚の降海性並沿岸回遊に就いて	佐野誠三	8
38	1953	S28	カレイの変態と奇型	疋田豊彦	13
38	1953	S28	さけ・ます人工ふ化と中央漁業調整審議会	黒田竹弥	18
38	1953	S28	天然産卵床について	佐野誠三	21
38	1953	S28	鮭卵媒精時食塩水使用に依る卵の耐圧力低下に就いて	大屋善延	25
38	1953	S28	再びスケトウダラの雌雄同体に就いて	疋田豊彦	30
39	1953	S28	藤村信吉氏の「北海道鮭鱒人工孵化事業報告と養魚沿革史について」	菊地覚助	1
39	1953	S28	養鱒の村 - 山口県荷口村を見学して	江口弘	13
39	1953	S28	支笏湖及び千歳川水系のザリガニCambaroides Japonicus (De Hann)絶滅か		18
39	1953	S28	水質汚濁防止対策について	濱島清正	19
39	1953	S28	後志支庁管内に於ける虹鱒の養殖を語る	矢野弘	23
39	1953	S28	観たまま感じたまま	疋田豊彦	29
39	1953	S28	シャドの移殖について		31
39	1953	S28	若しこれが事実だったら	Y.H生	33
39	1953	S28	AMBIOCOLOURとBIOCOLOURLESS SPECIMENに就いて	疋田豊彦	35
40	1953	S28	庁舎災害復旧工事のその後		1
39	1953	S28	泥炭池沼とその利用について	江口弘	3
39	1953	S28	鮭卵消毒試験(第一報)	橋本武三郎・幸内憲六	6
39	1953	S28	マラカイトグリーンに依る消毒の経過について	大屋善延	8
39	1953	S28	第12回役員会開催		10

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
39	1953	S28	受精卵の吸水と水温の関係	大屋善延	19
39	1953	S28	北海道鮭鱒人工孵化事業報告:附編(承前)		21
41	1953	S28	水質汚濁問題の現況について	江口弘	1
41	1953	S28	水部会設置さる	江口弘	6
41	1953	S28	水質汚濁対策委員会の動き		9
41	1953	S28	澱粉工場廃水の処理に就いて	高安三次	10
41	1953	S28	1952年A,DannivegとS,Hansen氏の卵の孵化と稚魚の飼育に伴う要因”の報告より	遊佐多津雄	14
41	1953	S28	戦後浅海増殖事業について		20
41	1953	S28	二、三の問題について	菊地覚助	23
41	1953	S28	網傷のある魚とは	T.H生	27
42	1953	S28	孵化方式の変法について	江口弘	1
42	1953	S28	樺太鱒の回帰について	佐野誠三	5
42	1953	S28	北海道に於ける鮭鱒増殖問題についての考え方	大久保正一	8
42	1953	S28	光電管利用の鮭鱒親魚通過数の記録装置について	末武敏夫	14
42	1953	S28	北海道日本海沿岸(古宇、岩内海区)に於ける鮭標識放流結果(第二報)	鹹水係	16
42	1953	S28	藤村信吉氏の碑	菊地覚助	23
42	1953	S28	たらの“こども”	疋田豊彦	25
42	1953	S28	昭和28年度鮭稚魚の混獲調査について	鮭鱒係	28
43	1954	S29	年頭所感	荒井定治	1
43	1954	S29	藻琴湖に於ける原生動物の異常発生と水質について	江口弘・黒萩尚	2
43	1954	S29	常呂川水系鮭卵運搬害死卵について(その一)	大屋善延	5
43	1954	S29	石田露松氏帰朝報告		12
43	1954	S29	故森脇幾茂氏の論文を紹介す	菊地覚助	17
43	1954	S29	検卵鉢の作り方	三浦誠	28
43	1954	S29	映画“鮭”から	天地大蔵	29
43	1954	S29	本場火災一周年に当って		36
44	1954	S29	アメリカの孵化場案内		1
44	1954	S29	澱粉をつくる時出来る泡	江口弘	5
44	1954	S29	北千島鮭鱒流網漁業勃興当時の思い出と47度線以南の鮭鱒流網漁業	菊地覚助	7
44	1954	S29	ビバー式孵化法に就いて	佐野誠三	11
44	1954	S29	廃水の害否判定基準に就いて	高安三次	28
45	1954	S29	遊楽部川に於ける樺太鱒稚魚の標識放流経過	坂野栄市	1
45	1954	S29	鮭鱒孵化事業移管20周年記念座談会		13
45	1954	S29	溪流に於ける二、三の観測について	江口弘・原茂	23
45	1954	S29	お化け柔魚の名は		27
46	1954	S29	逡巡すべからざる問題	菊地覚助	1
46	1954	S29	東京都三河島汚水処分場見てある記	三原健夫	4
46	1954	S29	川ヤツメの為大鯉の被害	斉藤生	10

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
46	1954	S29	シシャモ卵の孵化について	谷口定利	18
46	1954	S29	溯上漫筆	溪声	21
46	1954	S29	然別湖に遊んで	小石鱒雄	23
47	1954	S29	鮭の味について	阿部進	1
47	1954	S29	阿部氏の論文について	高安三次	5
47	1954	S29	昭和29年度さけ・ます捕獲採卵成績		7
47	1954	S29	水中施肥の効果について	江口弘	9
47	1954	S29	子供達の見た孵化場	長万部中学校	13
47	1954	S29	石狩川鮭溯上溯上盛期の変遷について	大屋善延	19
47	1954	S29	鮭鱒仔魚孵出期における孵化器吊り下げ金具の改良	須藤満雄	24
47	1954	S29	入所雑感	長沢有晃	27
48	1954	S29	回帰独語	規矩智生	1
48	1954	S29	鮭の母川回帰性怪ぶまる		6
48	1954	S29	鮭鱒の回帰性について	佐野誠三	7
48	1954	S29	鮭鱒増殖事業推進についての私見	Y生	11
48	1954	S29	最近の中央における水質汚濁問題に対する動きを聞く記	江口弘	14
48	1954	S29	落とした財布	高安三次	18
48	1954	S29	シャッド(<i>Alosa pidissima</i> Wilson)について	長沢有晃	20
48	1954	S29	日本釣魚会連盟の紹介		23
48	1954	S29	神恵内で採集された魚類と水産動物	疋田豊彦	26
48	1954	S29	淡水魚の移殖実績について	武田重秀	29
49	1955	S30	年頭所感	荒井定治	1
49	1955	S30	昭和30年を迎えて	Y生	3
49	1955	S30	養魚池の問題	坂野栄市	5
49	1955	S30	鮭鱒標識再捕魚の見落としについて		10
49	1955	S30	スケトウダラの体長と孕卵数及び体重と卵巣重量の関係について	大東信一・伊藤小四郎	12
49	1955	S30	千歳川の廃水を探る	吉住喜好	17
49	1955	S30	さかなの呼び名	疋田豊彦	23
49	1955	S30	私の湖から蛇族を駆除したい	江口弘	27
49	1955	S30	求真	無根葉羅	30
49	1955	S30	魚と卵生れて5年	規矩智生	36
49	1955	S30	目的と言うもの	M.S生	38
49	1955	S30	金言	石川生	40
50	1955	S30	所感	荒井定治	1
50	1955	S30	“魚と卵”発展に事よせて	大屋善延	2
50	1955	S30	石狩川鮭溯上盛期の変遷について	菊地覚助	6
50	1955	S30	石狩川鮭溯上盛期についての論文を読んで	S生	11
50	1955	S30	北海道河川水の有機物含有量について	江口弘	13
50	1955	S30	網走湖の塩分について	高安三次	23

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
50	1955	S30	藍藻類の毒性について	近江彦栄	30
50	1955	S30	やさしく書く事のむづかしさ	疋田豊彦	32
50	1955	S30	漁民の生きた利殖孵化事業	大東信一	39
50	1955	S30	スケトウダラ孵化事業と漁民	高倉輝男	42
50	1955	S30	白糠孵化場の想ひ出	倉田庄松	44
50	1955	S30	原子と生活「死の灰かぐら」を読みて	三浦巖	46
51	1955	S30	鮭の卵と統計	坂野栄市	1
51	1955	S30	鮭の稚魚放流について	大屋善延	13
51	1955	S30	白糠事業場孵化用水について	石川博	18
51	1955	S30	十勝支場打内捕獲場に於ける鮭親魚捕獲蓄養採卵事業の概要報告	桜庭弘文	19
51	1955	S30	微苦笑	ONLY生	32
51	1955	S30	網走、能取両湖連絡論	高安三次	33
51	1955	S30	天塩川水系の水質、特に海水の逆流について	江口弘・吉住喜好	41
51	1955	S30	北海道から真珠	村上英雄	55
51	1955	S30	ガズナギ「通称ガンジ」と言う魚	江口弘	59
51	1955	S30	雑魚掬い	疋田豊彦	89
52	1955	S30	鮭の卵と統計について	菊地覚助	1
52	1955	S30	鮭鱒放流稚魚の実数算出について	天塩支場事業係	8
52	1955	S30	再び水質汚濁問題の現況について	江口弘	12
52	1955	S30	常呂川の水質汚濁(其の一)	高安三次	16
52	1955	S30	目名川にさけが溯るようになった	田丸高夫	26
52	1955	S30	銀鱒の再確認と今までの経緯	疋田豊彦	29
52	1955	S30	マラカイト消毒缶の紹介について	S.O生	31
52	1955	S30	故越田徳次郎氏の遺稿紹介について	大屋善延	32
52	1955	S30	低水温使用孵化場の卵子収容管理の在り方いわゆる“卵子還元収容”について	谷口定利・鴨志田一彦	36
52	1955	S30	助宗獨語	長沢有晃	42
53	1955	S30	北海道主要河川環境資料概要について(其の一)	大久保正一	1
53	1955	S30	稚魚の放流に関連せる事ども	規矩智生	23
53	1955	S30	運搬害死卵除去の適否に対する一考察	天塩支場	29
53	1955	S30	常呂川の水質汚濁(其の二)	高安三次	30
53	1955	S30	魚にみられる奇型について	疋田豊彦	42
53	1955	S30	河ヤツメ鰻雑記	江口弘	47
53	1955	S30	借金哲学	長沢有晃	49
54	1955	S30	北海道主要河川環境資料概要について(其の二)	大久保正一	1
54	1955	S30	鮭鱒孵化事業に対する四大功績	菊地覚助	26
54	1955	S30	稚魚放流を詠う	堀川牧韻	31
54	1955	S30	鮭の回遊回帰について	佐野誠三	32
54	1955	S30	既往の資料に基く鮭の体長体重と孕卵数との関係について	江口弘	36
54	1955	S30	ダムと鮭	山内栄	39

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
54	1955	S30	琵琶湖に於ける淡水真珠養殖事業の現況	大屋善延	45
54	1955	S30	似ている魚	疋田豊彦	53
55	1955	S30	7月(第6巻第8号)不明		
56	1955	S30	網走湖の水族異変	高安三次	1
56	1955	S30	生きた陸棲植物の魚巢えの利用	江口弘・大屋善延	5
56	1955	S30	湧別川に於けるさけ・ます親魚の蓄養に思う	扇彰	8
56	1955	S30	スキーナ河のサケの調査の論説紹介について		12
56	1955	S30	違反者と科学の戦い		24
56	1955	S30	海外水産情報		31
56	1955	S30	電源開発と内水面漁業	大屋善延	32
56	1955	S30	再び卵子還元収容について	谷口定利・鴨志田一彦	35
56	1955	S30	マラカイトグリーン(青竹粉)による鯉卵消毒試験	大屋善延	38
56	1955	S30	からすと私	疋田豊彦	45
56	1955	S30	失われゆくシュワンプト	末武敏夫	48
57	1955	S30	カナダの孵化場	秋庭鉄之	1
57	1955	S30	淡水藻類の毒性(其の二)	近江彦栄	13
57	1955	S30	森林害虫駆除のため散布するBHCの水族に対する毒作用に就いて(致死極量、並に嫌忌極量試験)	高安三次・江口弘	19
57	1955	S30	蓄養親魚のマラカイトグリーン消毒について	下山卯之松	26
57	1955	S30	水生菌の予防について	本場事業第二課	28
57	1955	S30	1952年に於けるジョウジス・バンクの小型ハドックの滅亡	疋田豊彦	29
57	1955	S30	漁業法改正の方向	武田重秀・秋庭鉄之	44
57	1955	S30	噴火湾でとられたハタアジ科魚類	疋田豊彦	60
58	1956	S31	北洋の制限問題	秋庭鐵之	1
58	1956	S31	鮭制限規程(ソ連)		11
58	1956	S31	鮭鱒稚魚放流数の算出について	計根別事業場	12
58	1956	S31	鮭稚魚標識放流試験中間打合会に出席して	坂野栄一	13
58	1956	S31	放談「原子力を孵化事業化へ」	蜂谷俊雄	18
58	1956	S31	ふ化雑記	須藤鮭風	18
58	1956	S31	放談「原子力を孵化事業化へ」を読んで	西野一彦	22
58	1956	S31	インド太平洋水産理事会	大久保正一	26
58	1956	S31	支笏湖施肥試験の経過について	江口弘・黒萩尚	28
58	1956	S31	養鯉斃死原因調査とその対策について	江口弘	34
58	1956	S31	マラカイトグリーンの魚に対する毒性とその除毒方法	高安三次	37
59	1956	S31	宿命の北洋漁業	三原健夫	1
59	1956	S31	サケのかたわ	疋田裕雄	6
59	1956	S31	水中電灯照明によるカワヤツメの捕獲の問題について	大屋善延訳	9
59	1956	S31	卵及び仔魚の立体孵化器について	佐野誠三訳	14
59	1956	S31	致死極量試験	江口弘	24
59	1956	S31	金の国の銀	高安三次訳	29

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
59	1956	S31	魚は眠るか？	長沢有晃訳	35
59	1956	S31	樺太の孵化事業	武田金太郎	42
59	1956	S31	生物学調査小委員会報告	大久保正一	46
59	1956	S31	「U.S.Treat」考(史料1)	秋庭鉄之	50
59	1956	S31	U.S.Treatから黒田清隆にあてた手紙	武田重秀・長沢有晃訳	55
60	1956	S31	糠平人工湖の概観	江口弘・藤岡陽二	1
60	1956	S31	数の子、筋子は資源の破壊	犬飼哲夫	5
60	1956	S31	黒頭鰈精卵子の活力試験について	米川年三	7
60	1956	S31	ホロカヤン沼の概観	江口弘・藤岡陽二	11
60	1956	S31	輪ゴムが胴にはまつたサヨリについて	大屋善延	14
60	1956	S31	跋扈する密漁氏	S生(虹別事業場)	16
60	1956	S31	似ている魚	疋田裕雄	20
60	1956	S31	東京官園	秋庭鉄之	23
60	1956	S31	樺太鱒漁獲高の局地的変動について	大屋善延	26
60	1956	S31	アメリカの鮭資源	疋田裕雄	38
61	1956	S31	C.W.クラッセン氏に水質汚濁防止のお話を聞く	江口弘	1
61	1956	S31	鮭の浜上と水温についての一考察	藤岡陽三	8
61	1956	S31	L.Woolf氏の孵化事業についての報告		15
61	1956	S31	雑魚駆除用毒物「ロテノン」	高安三次訳	17
61	1956	S31	網走湖・阿寒湖・朱鞠内湖ワカサギの地域別形態差異	長内稔・棚田昭二	20
61	1956	S31	運搬害死卵	菊池資郎	22
61	1956	S31	明治37年から昭和29年に至る支笏湖水温の変動についての資料	三原健夫・江口弘	24
61	1956	S31	米国鮭漁業に用いられる新式の電気器具		28
61	1956	S31	孵化場の標本室にある標本名	疋田豊彦	30
61	1956	S31	魚は遊ぶか？	長沢有晃	32
61	1956	S31	昭和20～30年に行われた水質汚濁に関する調査試験課題		36
61	1956	S31	似ている魚	疋田豊彦	38
61	1956	S31	七重勸業試験場とその周辺(史料3)	秋庭鉄之	40
62	1957	S32	内水面漁業と増殖問題	三原健夫	1
62	1957	S32	ソ連における魚類増殖の展望		8
62	1957	S32	北洋の鮭鱒類	比佐勤	11
62	1957	S32	天然排水を流す美瑛川	江口弘	12
62	1957	S32	極東の開拓者	高安三次訳	14
62	1957	S32	十和田湖の姫鱒	徳井利信	18
62	1957	S32	淡水真珠漫談	菊池寛助	19
62	1957	S32	似ている魚	疋田裕雄	22
62	1957	S32	米国における最近の鮭鱒調査研究の概要		25
62	1957	S32	斎藤兵太郎氏と孵化事業	寺内慎次郎	30
62	1957	S32	打内採卵場の親魚運搬並びに親魚取扱	十勝支場	32

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
62	1957	S32	孵化事業育ての親「伊藤一隆を語る」	大島正満	34
62	1957	S32	伊藤一隆(史料4)	秋庭鉄之	38
63	1957	S32	再び水質汚濁問題について	江口弘	1
63	1957	S32	害魚駆除用毒物「ロテノン」		6
63	1957	S32	北海道河川浜上鮭群の年齢	佐野誠三	7
63	1957	S32	卵子の採卵過程及び運搬過程の管理	原田滋	12
63	1957	S32	虹ます採卵用支持台の使用について	皆川久・倉橋澄雄	16
63	1957	S32	さけ,ます稚魚漁獲防止取締対策要綱	比佐勤	17
63	1957	S32	タイヤルは招く	大島正満	21
63	1957	S32	稚魚放流について	菊池資郎	29
63	1957	S32	エンドリン等新農薬散布による水産被害防止について	江口弘	30
63	1957	S32	孵化事業育ての親「伊藤一隆を語る」	大島正満	32
63	1957	S32	東京を中心とした鮭鱒孵化事業 (史料5)	秋庭鉄之	38
63	1957	S32	河川利用鮭鱒孵化方法の紹介	大久保正一	43
64	1957	S32	イギリスの水質汚濁研究所	近江彦栄	1
64	1957	S32	致死極量試験(苛性曹達)	江口弘	3
64	1957	S32	鮭の字	長沢有晃	5
64	1957	S32	孵化槽に取付けした簡易水流循環器		7
64	1957	S32	わかさぎの放流		8
64	1957	S32	漁業者をたすける直流電気	江口弘訳	10
64	1957	S32	タイヤルは招く	大島正満	12
64	1957	S32	似ている魚	疋田裕雄	19
64	1957	S32	毛並雑考	西野一彦	22
64	1957	S32	水産界の先駆者「内村鑑三」	大島正満	26
64	1957	S32	セツパリマス保護に関する米、加両条約		29
64	1957	S32	東京を中心とした鮭鱒孵化事業 (史料6)	秋庭鉄之	30
64	1957	S32	鮭鱒稚魚漁獲防止指導取締対策協議会開催	比佐勤	38
64	1957	S32	日ソ漁業委員会 出席して	平野義見	41
64	1957	S32	稚魚吸取器について		46
65	1957	S32	カムチャツカに於ける紅鮭の数的変動の原因	大屋善延訳	1
65	1957	S32	極東に於ける鮭鱒漁業	大屋善延訳	6
65	1957	S32	養鱒用水としての条件-水温	江口弘	7
65	1957	S32	江の島水族館	疋田裕雄	12
65	1957	S32	オーレオマイシン含有飼料添加剤利用による虹鱒飼料試験	渡辺克彦	16
65	1957	S32	マラカイト・グリーンによる虹鱒卵消毒結果	林中信夫・皆川久	18
65	1957	S32	似ている魚	疋田豊彦	20
65	1957	S32	千代田堰堤	幸内憲六	22
65	1957	S32	孵化事業の第一線に活躍した人々(史料7)	菊池覚助	25
65	1957	S32	ハドソン川のシャツドの豊凶を支配する要因(抄訳)	高安三次訳	30
66	1957	S32	養鱒用水としての条件 - 水量と水質 -	江口弘	1

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
66	1957	S32	マラカイト・グリーンによる公魚卵消毒試験	皆川久	5
66	1957	S32	バルチック海鮭稚魚飼育に際してのコルマリン(混合飼料)の利 用について	大屋善延訳	7
66	1957	S32	魚の速度(サケの最高速度は・・・?)	長沢有晃訳	10
66	1957	S32	現地ルポタージュ - 北洋あれこれ(1) -	大久保正一	13
66	1957	S32	怪魚	臼井義雄	20
66	1957	S32	似ている魚	疋田豊彦	23
66	1957	S32	古魚シーラカンスと南阿の主相マーラン博士	大島正満	25
66	1957	S32	ロシア語談義	平野義見	35
66	1957	S32	史料(8)	秋庭鉄之	38
67	1957	S32	泥炭水とそれが魚類に及ぼす影響について	江口弘	1
67	1957	S32	極東鮭産卵床に於ける水位の人為的上昇について	大屋善延訳	3
67	1957	S32	現地ルポタージュ - 北洋あれこれ(2) -	大久保正一	6
67	1957	S32	カナダの鮭鱒増殖とその管理	J.L.カクス博士	13
67	1957	S32	似ている魚	疋田豊彦	16
67	1957	S32	ジオルダン博士と谷邨一佐	大島正満	18
67	1957	S32	回転受卵器台	中幡周逸	22
67	1957	S32	宝塚植物園見聞記	疋田裕雄	23
67	1957	S32	クラリファイヤーとアクセレーター	江口弘	26
67	1957	S32	史料(9)胆振紀行	秋庭鉄之	28
67	1957	S32	ワカサギとチカの生態的差異二・三	岡田雋	34
68	1958	S33	鮭鱒孵化事業に対する感想	徳久三種・安藤孝俊	1
68	1958	S33	サケ・マス孵化事業の反省	田村正	4
68	1958	S33	孵化事業を見学して	稲葉伝三郎・菊池覚助	7
68	1958	S33	孵化事業の発展的変革を望む	大垣光平	13
68	1958	S33	人工孵化無用論	田口喜三郎	14
68	1958	S33	カナダの鮭鱒増殖とその管理	C.J.カースウィル博士	15
68	1958	S33	民営鮭鱒孵化事業功労者-故筒井宇三郎と大西真平氏-	石川博	18
68	1958	S33	史料(10)-胆振紀行-	秋庭鉄之	26
68	1958	S33	座談会・水質汚濁防止に関する対談		29
68	1958	S33	水質汚濁の規制に関する措置要綱(案)		34
68	1958	S33	水質汚濁の規制に関する法案	浜島清正	36
69	1958	S33	河川を流下する泥土の問題	江口弘	1
69	1958	S33	鮭鱒人工孵化事業に於ける所要酸素量について	大屋善延訳	4
69	1958	S33	鮭が出てくる俳句	長沢有晃	8
69	1958	S33	はじめて官営となった時の各孵化場の陣容とその後	菊池覚助	9
69	1958	S33	ソ連の電気漁法の新技術		11
69	1958	S33	現地ルポタージュ-北洋あれこれ(3)-	大久保正一	12
69	1958	S33	似ている魚	疋田豊彦	21
69	1958	S33	カバチエツボ(姫鱒)養殖の由来-故和田健三手記-		23

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
69	1958	S33	研究機関とところどころ	疋田裕雄	29
69	1958	S33	史料(11)-魚卵孵化関係古文書 -	秋庭鉄之	34
69	1958	S33	アメリカ太平洋漁業50年		43
70	1958	S33	人工孵化に対する関心	菊池覚助	1
70	1958	S33	常呂川の標識鮭と北見沿岸の鮭漁業	星野克巳	4
70	1958	S33	北海道日本海沿岸(石狩湾)に於ける鯡標識放流結果(第3報)	鹹水係	8
70	1958	S33	太平洋鮭の保護と漁業調整	B.L.コトフ	12
70	1958	S33	アメリカ太平洋漁業50年		15
70	1958	S33	電気網	末武敏夫	20
70	1958	S33	阿寒湖(パンケ湖)におけるひめます卵の埋没	皆川久	22
70	1958	S33	常呂川の汚濁騒ぎ	麓竜司	26
70	1958	S33	芝浦製糖との対談		38
70	1958	S33	北見糞尿譚		40
70	1958	S33	養魚池の二段使用	早坂誠一	42
70	1958	S33	福島県孵化場見聞記	米川年三	43
71	1958	S33	抗生物質とこれが養魚餌料への利用について	江口弘	1
71	1958	S33	樺太地方における樺太鱒の回游に関する新しい資料	大屋善延訳	4
71	1958	S33	ふ化場の電化「自動卵子計数器」について	長沢有晃	7
71	1958	S33	二博士を偲ぶ	菊池覚助	10
71	1958	S33	米沢技官からの手紙		13
71	1958	S33	泥鰌は生きていた	江口弘	15
71	1958	S33	鮭の「回游」と「におい」	内田亨	17
71	1958	S33	海産鮭親魚の蓄養について	毛利芳勝	19
71	1958	S33	摩周湖に生息しているのは「ウチダザリガニ」	疋田豊彦	25
71	1958	S33	史料(12)-魚卵ふ化関係古文書 -	秋庭鉄之	30
71	1958	S33	本道産ワカサギ属(Hypomesus gill)の増殖 - 主に関連試験調査について -	大東信一・内山正昭・伊藤小四郎	34
71	1958	S33	鮭の直帆について	柳沢善吉	43
72	1958	S33	皇儲来駕之記	千歳支場	1
72	1958	S33	鮭鱒卵自動計数器	中島正明	4
72	1958	S33	パルプ廃液から生産される酵母とこれからの養魚餌料への利用	江口弘	6
72	1958	S33	光電管及び計数管利用の計数器試案について	末武敏夫	8
72	1958	S33	立体式孵化器	早坂誠一	9
72	1958	S33	ソ連漁業視察団		14
72	1958	S33	ソビエト極東紀行	早坂誠三	16
72	1958	S33	岩尾別紀行	星野克巳	21
72	1958	S33	米国の米沢技官から2信		25
72	1958	S33	米国での水に対する研究	五十嵐彦仁	27
72	1958	S33	Graylingの産卵生態の観察	高安三次訳	34
73	1958	S33	風連湖の「さけ・ます」刺網漁業とその調整方式	三原健夫	1

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
73	1958	S33	排水が小川に放流された場合の変化について	江口弘	5
73	1958	S33	ソビエト極東紀行	佐野誠三	8
73	1958	S33	中共の水産事情	渡辺宗重	12
73	1958	S33	日米加漁業委員来場		15
73	1958	S33	本州鮭鱒孵化技術講習会		18
73	1958	S33	史料(13)-観農局年報と農事月報-	秋庭鉄之	19
73	1958	S33	事業場日記	長沢有晃	23
73	1958	S33	Graylingの産卵生態の観察	高安三次訳	28
73	1958	S33	伊藤一隆を葬るの辞	内村鑑三	39
74	1959	S34	第31回全国湖沼河川養殖研究会		1
74	1959	S34	第31回全国湖沼河川養殖研究会を通じての貴道の増殖事業についての感想	青木三雄	2
74	1959	S34	故徳久三種を憶う	半田芳男	4
74	1959	S34	水質汚濁防止法案第31国会通過		8
74	1959	S34	水の栄養測定の意義	江口弘	16
74	1959	S34	ワシントン州におけるさけ・ます孵化事業の概要について		18
74	1959	S34	鮭鱒類の稚魚と海水	渡辺宗重	21
74	1959	S34	電気網について	末武敏夫	24
74	1959	S34	フォーターフィードとこれの養魚餌料への添加利用	江口弘	27
74	1959	S34	8	佐野誠三	30
74	1959	S34	事業場日記	長沢有晃	37
75	1959	S34	北海道の「さけ」稚魚	三原健夫	1
75	1959	S34	孵化器吊上金具の改良	逸見文彦	8
75	1959	S34	鱒の栄養・その餌成分	寺尾俊郎訳	12
75	1959	S34	SP餌料とこれの養魚餌料への利用	江口弘・寺尾俊郎	16
75	1959	S34	水族館二つ	足田豊彦	18
75	1959	S34	事業場日記	長沢有晃	22
75	1959	S34	西別川放浪記	西野一彦	30
76	1959	S34	石狩川の概況	江口弘	1
76	1959	S34	鮭鱒の人工孵化量を7億粒に(陳情)		4
76	1959	S34	カムチャツカの鮭鱒資源の回復及び増強の方法	大屋善延訳	5
76	1959	S34	極東の鮭鱒の産卵場所における水位の人工向揚について	村山久郎訳	17
76	1959	S34	史料(14)-藤村信吉-	秋庭鉄之	19
76	1959	S34	事業場日記	長沢有晃	24
76	1959	S34	ソ連の漁業監督官 - 桜庭技官からの来信 -		27
76	1959	S34	米国・カナダのサケ・マス資源保護事業		28
77	1959	S34	栄養塩含有量からみた湖沼生産力の推定について	江口弘	1
77	1959	S34	カレイ建網で捕獲されたニジマス	三原健夫・寺尾俊郎	4
77	1959	S34	伊茶仁川河口付近で捕えられた「ヒメアジ」について	三原健夫・橋本武三郎・伊藤小四郎	6
77	1959	S34	ニジマス養殖を始めようとしている人に		8

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
77	1959	S34	樺太の櫻鱒の生物学的特徴	大屋善延訳	13
77	1959	S34	電気網について	末武敏夫	15
77	1959	S34	ワレンツ海域に極東産鮭類を風土馴化させる仕事について	村山久郎訳	18
77	1959	S34	カムチャツカ西海岸におけるカムチャツカ蟹の減少の原因について	村山久郎訳	20
77	1959	S34	桂沢人造湖のワカサギ氷下釣り	今井輝	24
77	1959	S34	似ている魚	疋田豊彦	25
77	1959	S34	米国・カナダのサケ・マス資源保護事業		27
77	1959	S34	「米国・カナダのサケ・マス資源保護事業」を読んで	大久保正一	39
77	1959	S34	日ソ漁業交渉で脚光えお浴びた春ニシン天然産卵調査		43
78	1959	S34	夕張市の人工湖について	江口弘	1
78	1959	S34	鴨の稚魚食害について	早坂誠一	3
78	1959	S34	チャウチャ(鱒の助)資源の再生産にもっと注意を払うべきだ	山村久郎訳	4
78	1959	S34	北海道に渡ってきた魚	疋田豊彦・寺尾俊郎・中島正明	9
78	1959	S34	樺太の漁業の概要及び樺太養魚場の経営分析	大屋善延訳	12
78	1959	S34	事業場日記	長沢有晃	20
78	1959	S34	岩手県大槌川において鮭資源維持の試験研究着手		23
78	1959	S34	似ている魚	疋田豊彦	24
78	1959	S34	ケイソンの研究と水力発電()	黒沼勝造訳	26
78	1959	S34	鮭鱒稚魚の餌付時における餌料の外観的特徴の意義	大屋善延訳	36
78	1959	S34	稚魚受梓について	早坂誠一	41
78	1959	S34	連合会役員会開催さる		42
79	1959	S34	北海道鮭鱒孵化事業創基80周年		1
79	1959	S34	-挨拶-	孵化場長・協賛会長	4
79	1959	S34	-告辞-	水産庁長官・北海道知事	6
79	1959	S34	-祝詞・祝電-		8
79	1959	S34	物故者芳名		5
79	1959	S34	米国から		7
79	1959	S34	功労者の横顔		14
79	1959	S34	受賞して	菊池覚助	22
79	1959	S34	千歳を訪ねて		23
79	1959	S34	父越田徳次郎のこと		25
79	1959	S34	感想断片		24
79	1959	S34	記念文芸		33
79	1959	S34	ほつちやれの詩	たがみ・かずもり	35
79	1959	S34	随筆「四年目」	竹中晶子	36
79	1959	S34	小説「ホツチヤレの頃」	新館長侍	40
79	1959	S34	入選者の感想		38
79	1959	S34	記念文芸について		48
79	1959	S34	北水協会創立75周年		29

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
80	1960	S35	内水面の水産と水温	江口弘	1
80	1960	S35	ソ連漁業視察団に同行して	佐野誠三	5
80	1960	S35	ソビエト雑誌「漁業」から-養魚用人工餌料の水中における栄養価の変化 R.R.ロバチエフ-	大屋善延訳	8
80	1960	S35	ソビエト雑誌「漁業」から-太平洋鮭の雑種化 I.S.ハブロフ-	大屋善延訳	12
80	1960	S35	時評-うろたえるサケ捕獲採卵場-		14
80	1960	S35	汚水被害でサケは全滅の危機		16
80	1960	S35	西別川のカワマス	蒲原八郎	17
80	1960	S35	渚滑事業場の立体式孵化施設完成		18
80	1960	S35	第2回本州鮭鱒孵化技術講習会	大久保正一	20
80	1960	S35	岩手県津軽石わら人形の由来		25
80	1960	S35	伊勢湾台風に遭遇して	鈴木喜三郎	27
80	1960	S35	記念放送「銀鱗」	横光晃	31
80	1960	S35	「銀鱗」を書いて	横光晃	51
80	1960	S35	ラジオドラマ「銀鱗」を聞いて	木村鎧郎	54
81	1960	S35	養鱒場ができあがるまで	江口弘	1
81	1960	S35	豪雨各地に被害		3
81	1960	S35	魚類精液の長期保存方法について	寺尾俊郎	4
81	1960	S35	ソビエト雑誌「漁業」から-二価の金属塩による鮭鱒卵人工孵化準備過程の促進-(A.I.ソーチン、A.B.ポブラ)	大屋善延訳	7
81	1960	S35	ソビエト雑誌「漁業」から-1958年に於ける樺太の樺太鱒の数的減少の原-(P.A.トビーニン-)	大屋善延訳	13
81	1960	S35	事業場日記(6)	長沢有晃	14
81	1960	S35	鮭鱒料理雑話	日吉良一	18
81	1960	S35	一つの提案	中島深風	23
81	1960	S35	思い出の千島列島	市川辰夫	26
81	1960	S35	ケイソンの研究と水力発電()	黒沢勝造訳	33
82	1960	S35	日本クロレラ研究所を見学して	江口弘	1
82	1960	S35	溜水における鮭卵の孵化	長沢有晃	4
82	1960	S35	姫鱒幼魚の鱗についての観察	渡辺宗重	8
82	1960	S35	ソビエト雑誌「漁業」から-樺太地方の養魚場の事業効果-(I.K.チエルニヤフスカヤ)	大屋善延訳	13
82	1960	S35	鮭鱒料理雑話	日吉良一	15
82	1960	S35	製糖工場設置に対して汚浄化施設の陳情		19
82	1960	S35	事業場日記(7)	長沢有晃	20
82	1960	S35	かれい刺網の混獲防止		27
82	1960	S35	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第1集)	末武敏夫	29
82	1960	S35	鶴園参議院議員第34回国会参議院内閣委員会で質問		36
33	1960	S35	北海道の河川水質管理について	江口弘	1
83	1960	S35	鮭稚魚の養魚池内減耗調査について	原田滋	4
83	1960	S35	鮭も鱒も無限ではない(1)	大滝重直	12

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
83	1960	S35	鮭鱒料理雑話	日吉良一	18
83	1960	S35	事業場日記(8)	長沢有晃	22
83	1960	S35	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第2集)	末武敏夫	26
83	1960	S35	8億粒計画 - 孵化事業倍増の方向 -	秋庭鉄之	32
84	1960	S35	PCP除草剤撒布による水産被害防止について	江口弘	1
84	1960	S35	マスノスケの移殖卵及びワシントン州の孵化場紹介	疋田豊彦	5
84	1960	S35	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第2集の2)	末武敏夫	10
84	1960	S35	鮭鱒料理雑話	日吉良一	16
84	1960	S35	北海道産日本種真鯉の孕卵数について	江口弘	19
84	1960	S35	養魚池における「水の華」を形成する藻類の生産を増加するマンガン	江口弘訳	21
84	1960	S35	遊楽部川鮭鱒孵化事業創基80周年を迎えて	岸田敏明	23
84	1960	S35	北海道鮭鱒孵化事業創基80周年記念 - 記念論文入選作決まる -		26
84	1960	S35	入選2席 - サケ・マス増殖事業の方向 -	大久保正一	27
85	1960	S35	沿革年表		1
85	1960	S35	虹別孵化場歴代主班		2
85	1960	S35	挨拶		3
85	1960	S35	式辞		3
85	1960	S35	祝辞		4
85	1960	S35	祝電		7
85	1960	S35	感謝状		8
85	1960	S35	虹別事業場創立70周年を迎えて	幸内慎二郎	9
85	1960	S35	式典を終えて	辻太郎次	10
85	1960	S35	回顧-鮭鱒養殖の追憶-	柳田鉄三	12
85	1960	S35	回顧-虹別の思い出-	大友渉	15
85	1960	S35	回顧-虹別の思い出-	大久保司	17
85	1960	S35	回顧-虹別の思い出-	小野政秋	19
85	1960	S35	回顧-虹別の思い出-	佐野誠三	20
85	1960	S35	回顧-虹別の思い出-	近藤賢蔵	23
80	1960	S35	虹別支場より根室支場へ	星野克巳	24
85	1960	S35	西別川の思い出	八木沢善家	26
85	1960	S35	久摺日誌と西別川一件書	末武敏夫	30
85	1960	S35	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第3集)	末武敏夫	36
85	1960	S35	虹別孵化場勤務職員名簿		45
86	1961	S36	地下水の水温について	江口弘	1
86	1961	S36	円型蓄養池について	木村義一	4
86	1961	S36	父、藤村信吉のこと	藤村信次	9
86	1961	S36	ソ連漁業視察団に参加して()	荒井定治	13
86	1961	S36	釣山人夜話	中嶋溪風	21
86	1961	S36	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第4集の1)	末武敏夫	25

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
86	1961	S36	米国における水質基準について		37
87	1961	S36	総目録 - 鮭鱒		1
87	1961	S36	総目録 - 淡水		4
87	1961	S36	総目録 - 鹹水		6
87	1961	S36	総目録 - 試験・調査・技術		7
87	1961	S36	総目録 - 論説		11
87	1961	S36	総目録 - 解説		13
87	1961	S36	総目録 - 資料		14
87	1961	S36	総目録 - 記録・資料・回顧		16
87	1961	S36	総目録 - 紀行		18
87	1961	S36	総目録 - 記事		19
87	1961	S36	総目録 - 文芸・随筆・小品		21
87	1961	S36	総目録 - その他		23
87	1961	S36	総目録 - 見返し写真		23
87	1961	S36	総目録 - 特集・別冊		24
88	1961	S36	水質基準設定のための指定河川となった常呂川	江口弘	1
88	1961	S36	水の壁	桑田治・大塚三津男	6
88	1961	S36	鮭鱒語源考	日吉良一	17
88	1961	S36	釣山人夜話(2)	中嶋溪風	19
88	1961	S36	林好次氏を偲ぶ(座談会)		23
88	1961	S36	鮭の稚魚放流について	柴田幸一郎	30
88	1961	S36	事業場日誌(9)	有沢有晃	32
88	1961	S36	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第4集の2)	末武敏夫	38
89	1961	S36	カナダにおける人工産卵場	長沢有晃	1
89	1961	S36	あるアイデア「生物の繁殖と光との関係」	桑田治	7
89	1961	S36	鮭鱒料理雑話	日吉良一	11
89	1961	S36	事業場日誌(10)	有沢有晃	14
89	1961	S36	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第5集)	末武敏夫	19
89	1961	S36	産業廃水及び下水の処理に対する水産側の要望書	水産庁	25
89	1961	S36	江戸前料理と鮭	日吉良一	37
90	1961	S36	二股人工湖の概観	江口弘	1
90	1961	S36	海況は鮭の溯上を左右するのか(その一)	桑田治・大塚三津男	4
90	1961	S36	ロテノンに関する二・三の試験	大久保正一	11
90	1961	S36	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第5集の2)	末武敏夫	13
90	1961	S36	ソ連漁業視察団に参加して	荒井定治	15
90	1961	S36	まず樹の根を養え	大滝重直	26
90	1961	S36	日本海における桜鱒不漁の一原因	中嶋溪風	32
91	1961	S36	温水増殖試験所開所さる		1
91	1961	S36	北海道のうなぎ	竹谷孫橘	2
91	1961	S36	根室地方鮭鱒ふ化事業の沿革(第6集)	末武敏夫	6

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
92	1962	S37	カナダにおける人工産卵場	長沢有晃	1
92	1962	S37	海況は鮭の溯上を左右するのか(その二)	桑田治・大塚三津男	4
92	1962	S37	ペレット餌料について	江口弘	10
92	1962	S37	除草剤PCPの魚に対する毒性について	橋本進	12
92	1962	S37	ノルウエー産の樺太鱒について	足田豊彦訳	15
92	1962	S37	釣山人夜話(3)-アブラコ雑記-	中嶋溪風	23
92	1962	S37	渚滑事業場創立十周年並びに立体式孵化施設落成記念式典を迎えて	斎藤幸助	25
93	1962	S37	養魚に利用される温泉水について	江口弘	1
93	1962	S37	等調液洗浄方法の意義ならびに受精卵の抵抗力について	橋本進	4
93	1962	S37	東京付近の遊漁繁昌記	大島幸吉	8
93	1962	S37	循環濾過式飼育法の利用	栗倉輝彦	14
93	1962	S37	北米五大湖のマスに対するヤツメウナギの害とその防除	大石圭一	17
93	1962	S37	さけます資源増殖特別委員会	秋庭鉄之	27
93	1962	S37	釣山人夜話(4)	中嶋溪風	33
94	1962	S37	汚水関係の法規	秋庭鉄之	1
94	1962	S37	上水の水質標準について	江口弘	16
94	1962	S37	温泉水飼育による虹鱒の成長について	伊藤小四郎	22
94	1962	S37	魚・人・魚	谷口達三	24
94	1962	S37	毒蛾退治に寄せて	中嶋溪風	25
94	1962	S37	鮭稚魚放流式に参加して	小林教司	26
95	1962	S37	ソ連テプロフスキー養魚場	佐野誠三	1
95	1962	S37	北海道河川の水質現況について	江口弘	6
95	1962	S37	放談 - 沿岸汚水論 -	小林善雄	10
95	1962	S37	支笏湖産姫鱒の命名について	石川博	13
95	1962	S37	マスノスケ移殖放流3ヶ年の歩み	足田豊彦	14
95	1962	S37	鹿部温水試験場で発生した病鰻について	江口弘・伊藤小四郎	22
95	1962	S37	人造湖の魚類生産に関する一知見	寺尾俊郎	25
95	1962	S37	鮭稚魚の麻酔剤としてのウレタンとトリカインの比較	坂野栄市	26
95	1962	S37	名をつけるにも	谷口達三	32
96	1962	S37	黒い川	江口弘	1
96	1962	S37	軍令による密漁取締	谷口達三	3
96	1962	S37	気泡幕について	木村義一	5
96	1962	S37	サガレン紀行	三原健夫	8
96	1962	S37	ヒメマスの学名・英名・アイヌ名	徳井利信	18
96	1962	S37	ヨーロッパの新しい鮭	足田豊彦訳	22
96	1962	S37	勇払郡厚真村池沼の湖沼条件	大東信一・黒萩尚・長内稔	28
97	1962	S37	北海道湖沼の管見	江口弘	1
97	1962	S37	水質汚濁に関する被害試験報告 - - さけ卵の埋没試験および工場廃水に対する生物試験 -	木村義一	3
97	1962	S37	サガレン紀行	三原健夫	9

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
97	1962	S37	鮭の稚魚調査によせて	坂野栄市	17
97	1962	S37	北海道での流水式トンネル養鰻方式の採用とこれによる人工飼養鰻(養中)飼養結果の概要	江口弘・伊藤小四郎	23
97	1962	S37	釣山人夜話 - ヤマベの養殖 -	中嶋溪風	29
97	1962	S37	自然河川に放流した虹鱒についての報告	阿部準三	32
97	1962	S37	姫鱒のアイヌ名について	日吉良三	35
98	1963	S38	故菊池覚助氏を語る	半田芳男	1
98	1963	S38	菊池さんの思い出	木村鎚郎	3
98	1963	S38	菊池さんの温顔を偲んで	寺内慎治郎	4
98	1963	S38	菊池覚助氏を偲んで	小林教司	6
98	1963	S38	誠実の人菊池覚助氏を憶う	飛島貫治	9
98	1963	S38	菊池さんあれこれ	可香谷政夫	11
98	1963	S38	懐かしい菊池さんの横顔	渡辺郁郎	12
98	1963	S38	故菊池覚助氏を憶う	石川博	13
98	1963	S38	菊池先生の思い出	二村明	16
98	1963	S38	父の思い出	菊池資郎	18
98	1963	S38	随分 - 鮭稚魚の愛護に就いて -	菊池覚助	21
98	1963	S38	随分 - 卵子運搬器について -	菊池覚助	23
99	1963	S38	北海道に於ける人工湖の水産利用に関する研究について	江口弘	1
99	1963	S38	サガレン紀行	三原健夫	5
99	1963	S38	ニュージーランドに移殖した魚類の現況について	疋田豊訳	13
99	1963	S38	小型循環濾過式飼育槽による鮭鱒類の飼育について	栗倉輝彦	16
99	1963	S38	新団体発足お知らせ		21
100	1963	S38	伊藤一隆と内村鑑三	飛島貫次	1
100	1963	S38	水産人と野球	大島正満	2
100	1963	S38	環境診断を科学的基礎で	三原健夫	5
100	1963	S38	ふ化実習生の思い出	可香谷政夫	6
100	1963	S38	編舎外記	秋庭鉄之	8
100	1963	S38	「魚と卵」におもう	疋田豊彦	12
100	1963	S38	トピックス「人工湖へひめます放流」		15
100	1963	S38	鮭の子問答	小林善雄	16
100	1963	S38	集魚灯		20
100	1963	S38	カバチエツプ考	末武敏夫	21
101	1963	S38	廃水の魚類生理に及ぼす影響について	江口弘	1
101	1963	S38	石狩川上流部水域の水質基準が設定さる		3
101	1963	S38	ヘリコプターで空から放流	寺尾俊郎・菊池資郎	4
101	1963	S38	養殖蓄養鋼製生簀の販売発表さる		7
101	1963	S38	さけ・ます保護水面管理事業について	桑田治	8
101	1963	S38	行類の栄養	青江優夫	9
101	1963	S38	ワカサギの生活	浜田啓吉	18

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
101	1963	S38	鮭鱒とアイヌ語	日吉良一	20
101	1963	S38	金魚(朱文金)と三つの実験	林和明	23
101	1963	S38	サケ・マスの発育に伴う名称	疋田豊彦	30
101	1963	S38	悲惨な石狩川		32
102	1963	S38	水質汚濁による漁業被害とその対策	井上和夫	1
102	1963	S38	再び温水飼育による虹鱒の成長について	伊藤小四郎	12
102	1963	S38	豊平川の鮭	富樫茜吉郎	14
102	1963	S38	魚の航海術	林和明	16
102	1963	S38	肉しまりの悪い塩サケについて	岩垂亨	22
102	1963	S38	鮭種卵の交換移殖		26
103	1963	S38	あゆの話	江口弘	1
103	1963	S38	毒蛾退治にBHC剤散布したことにより川魚に及ぼした影響について	阿部準三	3
103	1963	S38	柳葉魚の棲息分布の拡大	大東信一・柴田尚志・疋田豊彦	7
103	1963	S38	水族館と鹹水性白点病	広崎芳次	9
103	1963	S38	鮭卵の撒水式孵化試験結果	江口弘	12
103	1963	S38	深夜の饗宴	伊藤利孝	15
103	1963	S38	落雷が養魚池の鱒に及ぼした影響	比佐勤	16
104	1964	S39	サクラマスの生態と繁殖保護	佐野誠三	1
104	1964	S39	ニジマスの海水に対する抵抗性について	栗倉輝彦	8
104	1964	S39	十和田湖へ初めて移殖されたヒメマスの卵数	徳井利信	14
104	1964	S39	石狩川の「ミズワタ」について	江口弘	20
104	1964	S39	二股人工湖(シューパロ湖)で初めて捕らえられたワカサギに関する2,3の知見	長内稔	23
104	1964	S39	述語集「養鰻用語」	伊藤小四郎	26
105	1964	S39	赤い川と白い川	江口弘	1
105	1964	S39	常呂川と鯰	可香谷政夫	4
105	1964	S39	沿岸漁業とさけ・ます資源保護	秋庭鉄之	5
105	1964	S39	西別川	松野伝	14
105	1964	S39	ヤマベの禁漁期間	桑田治	16
105	1964	S39	鮭の幽霊	安西均	19
105	1964	S39	鮭の味	木村慶一	20
105	1964	S39	魚族と人類の共存		22
106	1964	S39	渚滑川のマスについて	佐野誠三	1
106	1964	S39	産卵池における無機肥料の効果	高明弘訳	8
106	1964	S39	緋色稚魚の謎	疋田豊彦	10
106	1964	S39	最近の網走湖について	江口弘	12
106	1964	S39	桂沢人工湖における魚群探知機使用による魚族分布調査と漁獲試験	今井輝・寺尾俊郎	15
106	1964	S39	チェコスロバキヤの養魚について	林和明	19
106	1964	S39	支笏湖ヒメマスの放流と移殖の状況	小山田博・菊池資郎・寺尾俊郎	22

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
107	1964	S39	人工ふ化と水 - どこまでが人工孵化か -	坂野栄市	1
107	1964	S39	酸素収支からみた養魚池えの適正放養尾数の算出について	江口弘・栗倉輝彦	7
107	1964	S39	池中養魚の発展の結果と課題-カ・ババヤン著	高昭宏訳	10
107	1964	S39	イランの水産事情	徳井利信・疋田豊彦	14
107	1964	S39	野生の白鮒	疋田豊彦・寺尾俊郎	22
107	1964	S39	蛭子さんの訃報に接して	三原健夫	24
108	1964	S39	サケマス卵の孵化に要する温度について	江口弘	1
108	1964	S39	サケの回帰性	佐々木正夫	3
108	1964	S39	カラフト漁業の近況	佐野蘊	4
108	1964	S39	生命の埋蔵	長沢有晃	12
108	1964	S39	鯉の種苗生産と環境条件	林和明	23
109	1964	S39	再び最近の網走湖について	江口弘	1
109	1964	S39	大西洋にカラフトマス - カナダで移殖 -	疋田豊彦	4
109	1964	S39	人工授精用注水器の考案	千歳支場	6
109	1964	S39	サハリンのさけ・ますふ化場探訪記	幸内慎治郎	7
109	1964	S39	南サハリン水域のサケ属魚類漁獲量減少の原因	高昭宏訳	18
110	1965	S40	廃水と河川の関係について	江口弘	1
110	1965	S40	北海道の水質被害対策	柴田幸一郎	4
110	1965	S40	- 標津川 - 稚魚の標識放流と回帰傾向	三浦巖	7
110	1965	S40	北太平洋沿岸におけるふ化事業の概要(1)	米長優訳	11
110	1965	S40	交雑種(F1)の海水抵抗性	寺尾俊郎・田中寿雄・倉橋澄雄	15
110	1965	S40	姫ます増殖方針きまる(道立水産孵化場)		18
110	1965	S40	海水実験池におけるサケ稚魚の飼育並びに親魚の養成について(予報)	佐藤隆平・金野忠平・堀内良司・真岩高司	20
111	1965	S40	常呂川・石狩川 - 指定水域と水質基準 -	江口弘	1
111	1965	S40	昭和40年度国会提出農林予算案		6
111	1965	S40	標識放流再捕結果(十勝川・勇払川)		8
111	1965	S40	日ソ漁業交渉を間近に控えて	ピョートル・アレクセビッチ・モイセーエフ	10
111	1965	S40	日ソ漁業交渉に思う	奥原日出男	13
111	1965	S40	日ソ漁業交渉妥結		15
111	1965	S40	共同コミュニケ採択		16
111	1965	S40	中国における淡水魚人工繁殖の発展と成果-伍献文・鐘麟著-	高昭宏訳	21
111	1965	S40	ヤマベを上流に放してほしい		25
111	1965	S40	39年度さけ・ます採卵実績纏まる		26
111	1965	S40	北太平洋沿岸におけるふ化事業の概要(2)	米長優訳	28
111	1965	S40	総合的施策を上げてヤマベの人工飼育を	佐野誠三	34
111	1965	S40	「石狩」は遠くになりけり	長谷川三代治	36
112	1965	S40	網走湖の水溫	江口弘	1
112	1965	S40	サクラマスとヤマベの差異論争の回顧	半田芳男	3
112	1965	S40	島牧村地名考	佐々木初雄	6

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
112	1965	S40	島牧村の川魚と私	武田丑太郎	11
112	1965	S40	オコタンペ湖の冬季探索と生物環境条件調査	寺尾俊郎	13
112	1965	S40	ソ連邦南部水域のチョウザメとその漁業	高昭宏	19
112	1965	S40	鱗相	長沢有晃	24
113	1965	S40	網走湖のシラウオのたも網使用禁止さる	秋庭鉄之	1
113	1965	S40	北海道におけるサケ稚魚の降海量評価とその算定	長沢有晃	3
113	1965	S40	天塩川に溯上するサクラマス成熟と蓄養に関する知見	小林明弘・平田純正	7
113	1965	S40	網走湖の硫化水素について	江口弘	12
113	1965	S40	サハリンにおける鮭鱒降下稚魚の計数について	エス・ペ・ヴォロヴィク	14
113	1965	S40	米漁民会議の動き		30
113	1965	S40	北太平洋岸ふ化事業の概要	米長優	32
114	1965	S40	鮭鱒の後を追って消流対策・もっとPRが大切	外崎久	1
114	1965	S40	網走湖の底泥について	江口弘	3
114	1965	S40	サケ・マス標識魚の行方と人工孵化放流	温の川宏彦	5
114	1965	S40	にじますの業者にのぞむ		11
114	1965	S40	水面の緑化について	半田芳男	12
114	1965	S40	チリーからフォークランドへサケマスの移殖	疋田豊彦	14
114	1965	S40	鮭鱒卵子運搬器の改良について	幸内慎次郎・武田金次郎	18
114	1965	S40	樺太のさけの再生産	佐野蘊	21
114	1965	S40	最近の鮭鱒ふ化技術の進歩と今後の研究方向について	柴田幸一郎	29
114	1965	S40	石狩の夏	梅田昌志郎	32
114	1965	S40	ああ勤続30年	谷口達三	33
114	1965	S40	蓄養サケ親魚の生理について	西野一彦・橋本進・栗倉輝彦	34
115	1965	S40	サケ・マスの繁殖と環境	佐野誠三	1
115	1965	S40	十勝川	秋庭鉄之	4
115	1965	S40	北海道の淡水魚(1)	江口弘	9
115	1965	S40	最近におけるフランスの養鱒(にじます)事情	高山正雄	14
115	1965	S40	標識魚というさかな	和田義雄	16
115	1965	S40	最新漁法と北海道漁業調整規則の改正について(1)	柴田幸一郎	18
115	1965	S40	水族館に生きたマスノスケ	疋田豊彦	27
115	1965	S40	網走湖の塩分について	江口弘	29
115	1965	S40	夜の川	長沢有晃	31
116	1966	S41	最新漁法と北海道漁業調整規則の改正について(2)	柴田幸一郎	1
116	1966	S41	桜鱒とヤマベの交配試験について	辻啓	4
116	1966	S41	人工湖の放流適種と考えられるサクラマス及びワカサギについて	長内稔	7
116	1966	S41	カラフトマス長期飼育に成功	小山田博	13
116	1966	S41	網走支庁管内の小中学校さけ・ます保護入選作文		14
116	1966	S41	さけ稚魚の酸素消費量からみた輸送放流と養魚池放養数の一考察について	川端肇	23
116	1966	S41	北海道の淡水魚(2)	江口弘	27

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
116	1966	S41	芦別川天然産卵床調査報告	瓢子正吉	33
116	1966	S41	鮭	小林勇	35
117	1966	S41	第10回日ソ漁業交渉,モスクワで - 39年上回る線(漁獲量) - 日ソ漁業交渉に道の要望事項		1
117	1966	S41	第10回日ソ漁業交渉,モスクワで - モイセーエフ主席代表に聞く - 漁業交渉にソ連の態度		3
117	1966	S41	第10回日ソ漁業交渉,モスクワで - 昨年のサケ・マス漁獲量実績 - 13万2千3百トン		5
117	1966	S41	北海道科学技術賞授賞-高安三次氏-	秋庭鉄之	7
117	1966	S41	キンギョに寄せる愛情	林真実	10
117	1966	S41	41年度北海道さけ・ますふ化場予算内定		11
117	1966	S41	ふ化事業を積極的に拡大せよ - MILO MOORE 著 -	武田重秀訳	12
117	1966	S41	MILO . MOORE からの手紙	武田重秀	15
117	1966	S41	惜しまれつつふ化場を去る人々	柴田幸一郎	17
117	1966	S41	紛糾する釧路川の水質基準	秋庭鉄之	24
117	1966	S41	零細沿岸漁民に対策を	谷祐司	31
117	1966	S41	春ニシン期待できそう		32
117	1966	S41	漁民同盟解散へ - 他の団体設立で意義失う -		34
117	1966	S41	ニシン沖刺し網17隻減船		35
117	1966	S41	ヤマベ順調に成長		35
117	1966	S41	40年度鮭親魚捕獲採卵成績表		36
117	1966	S41	40年度樺太鱒親魚捕獲採卵成績表		40
118	1966	S41	最新漁法と北海道漁業調整規則の改正について(3)	柴田幸一郎	1
118	1966	S41	- 農林省・優良職員表彰 - ふ化場から安田さん		11
118	1966	S41	最近における洞爺湖の様相について	江口弘・黒萩尚	12
118	1966	S41	北海道において保護すべき陸水	徳井利信	16
118	1966	S41	放射性同位元素を利用してサケの天敵を探る		20
118	1966	S41	魚と卵と(1) - ニシン -	坂野栄市	21
118	1966	S41	ドナルドソン博士と品種改良	寺尾俊郎	24
118	1966	S41	40年度サケ・マス採卵日本最高を記録		27
118	1966	S41	鮭に命を助けられた話	和田義雄	28
118	1966	S41	魚の歳時記	佐々木丁冬	30
118	1966	S41	キンギョに寄せる愛情		32
118	1966	S41	美幌地区合理化澱粉工場の廃水処理の経過について	江口弘	34
118	1966	S41	サケ・マスの稚魚五億		37
119	1966	S41	イランのチョウザメ見聞記	広崎芳次	1
119	1966	S41	魚と卵と(2) - ニシン -	坂野栄市	9
119	1966	S41	流出量測定器	中島正明	12
119	1966	S41	アムール河の秋鮭の発生	大屋善延訳	14
119	1966	S41	回想 - 北海道鮭鱒孵化場中ノ島に移転 -	谷口達三	24
119	1966	S41	養魚に利用されるさく井水について	江口弘	26

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
119	1966	S41	退職に際して	石川博	29
119	1966	S41	あきあじ地蔵尊由来	和田義雄	30
119	1966	S41	サケマスの天然産卵における減耗について	疋田豊彦訳	32
120	1966	S41	水についての章	秋庭鉄之	1
120	1966	S41	稚魚の保護に本腰(新聞記事)		4
120	1966	S41	魚と卵と(3) - ニシン -	坂野栄市	5
120	1966	S41	秋鮭卵膜崩壊予防剤としてのタンニン数量算定のための太平洋鮭鱒稚魚生体染色の応用について	大屋善延訳	8
120	1966	S41	『御所ゆきの魚』の話	和田義雄	12
120	1966	S41	ちょうさめの習性	斎藤進一	14
120	1966	S41	サケの里帰り		15
120	1966	S41	北海道鮭鱒孵化場誕生の回顧	谷口達三	16
120	1966	S41	ニューファウンドランドに輸入された淡水魚の分布	疋田豊彦訳	20
120	1966	S41	安定池について	五十嵐彦仁	22
121	1966	S41	指定水域と水質基準(石狩川下流部C水域について)	江口弘	3
121	1966	S41	汚濁防止に役立ったニューヨーク州の水質基準	五十嵐彦仁	6
121	1966	S41	マスノスケ(キングサーモン)移殖から採卵まで	長沢有晃	13
121	1966	S41	水質汚濁監視事業はじまる		17
121	1966	S41	魚と卵と(4) - ニシン -	坂野栄市	18
121	1966	S41	溜池における新仔養成試験	米川年三・林和明・菊池恒	20
121	1966	S41	清六と常次郎	和田義雄	26
121	1966	S41	太平洋鮭鱒の飛行機による肉眼的算定並びにオホーツク海大陸沿岸産卵河川調査に関する若干の資料について	大屋善延訳	28
122	1967	S42	さけ・ます増殖と人工飼育について	佐野誠三	1
122	1967	S42	千歳川上流で釣獲されたカラフトマス	寺尾俊郎	5
122	1967	S42	海外資料 - 遠隔雑種魚とその実地的な意義 -	大屋善延訳	7
122	1967	S42	海外資料 - 水力発電人工湖における魚類寄生虫相の形成と魚病 -	栗倉輝彦	15
122	1967	S42	二股人工湖の魚獲試験結果 - 1.成長について -	長内稔・田中寿雄	23
122	1967	S42	魚と卵と(5) - コンブ -	坂野栄市	29
122	1967	S42	故星野君を偲んで	寺内慎治郎	31
123	1967	S42	公害対策基本法について	秋庭鉄之	3
123	1967	S42	アキサケ資源の再生産とその漁業について	阿部進一	6
123	1967	S42	網走川の標識魚再捕状況	阿部進一・岩船早苗	12
123	1967	S42	北海道における大規模理化学工業の機構とその廃水処理について	江口弘	17
123	1967	S42	サケマス稚魚の摂餌について	小林哲夫	21
123	1967	S42	降下稚魚の河川内減耗		24
123	1967	S42	北海道におけるサケ稚魚の餌付け	長沢有晃	26
123	1967	S42	天塩パンケ沼及び塘路湖で発見されたイシカリワカサギの形態について	田中寿雄	34

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
123	1967	S42	海外資料 - 有用魚族飼育稚魚の質的価値判定に関する生理学的方法について -	大屋善延記	38
123	1967	S42	死川	小野寺俊一	43
124	1967	S42	北海道さけ・ます増殖事業協会設立		3
124	1967	S42	水産用水基準について	江口弘	5
124	1967	S42	第15次北鯨レポート	池田善博	10
124	1967	S42	海外資料 - ケタ幼魚の海洋生活期における生態について -	大屋善延記	15
124	1967	S42	魚と卵と(6) - コンブ -	坂野栄市	18
124	1967	S42	北海道鮭鱒孵化場の創設とその後の変遷		20
124	1967	S42	ドジョウ人工排卵促進試験結果について	林和明・阿刀田光紹	22
124	1967	S42	河川の汚濁水中に現れる112種の致死限界とBODの評価(その一)	五十嵐彦仁	27
124	1967	S42	捕獲車について	武田重秀	33
125	1967	S42	海域に放流される工場廃水の動向について	江口弘	3
125	1967	S42	パルプ廃水中におけるサケ稚魚飼育試験()	黒田久仁男・菊池和夫	5
125	1967	S42	海水飼育サケ及びヒメマスと生理的比較について	栗倉輝彦・田中寿雄	10
125	1967	S42	鯉の温水飼育について	伊藤小四郎	14
125	1967	S42	第15次北鯨レポート(その2)	池田善博	17
125	1967	S42	二股人工湖の釣獲試験結果 - 2.食性について -	長内稔・田中寿雄	23
125	1967	S42	海外資料 - 沿岸州系カラフトマスの生物学的問題 -	大屋善延記	27
125	1967	S42	海外資料 - サケ・マスにおける寄生虫の生物学的価値 -	栗倉輝彦	33
125	1967	S42	河川の汚濁水中に現れる112種の致死限界とBODの評価(その二)	五十嵐彦仁	38
126	1968	S43	さけ漁業は資源保護中心に行監が行った地方観察		1
126	1968	S43	本年度の密漁とその傾向	秋庭鉄之	5
126	1968	S43	成熟さけ親魚の活魚輸送	末武敏夫	8
126	1968	S43	蓄養親魚のせっそう病について	西野一彦	11
126	1968	S43	魚と卵と(7) - コンブ -	坂野栄市	16
126	1968	S43	さけます遡上親魚一方通過数計数装置試験	中島正明	18
126	1968	S43	支笏湖に於ける「ひめます」資源量についての考察	中村逸	21
126	1968	S43	河川の汚濁水中に現れる112種の致死限界とBODの評価(その三)	五十嵐彦仁	24
126	1968	S43	アメリカ、インディアンの漁法	武田重彦	29
127	1968	S43	バイカル湖のオームリ	田豊彦・三原健夫	1
127	1968	S43	北海道サケ・マスふ化場の回想	荒井定吉	4
127	1968	S43	ベーリング海日記(1)	大滝重直	17
127	1968	S43	江口弘君の逝去を悼む	佐野誠三	20
127	1968	S43	レンガ色の自転車 - 江口さんをしのぶ -	木村義一	21
127	1968	S43	江口君と廃水	五十嵐彦仁	26
127	1968	S43	江口さんの思いで	浜島清正	34
128	1968	S43	所謂「8億計画」までの回想	秋庭鉄之	1

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
128	1968	S43	貯溜池のこと - 南十勝でん粉工場の経過 -	木村義一	13
128	1968	S43	ベーリング海日記(2)	大滝重直	16
128	1968	S43	アイヌ語地名漫步	末武敏夫	19
128	1968	S43	魚と夢物語	近藤賢蔵	22
128	1968	S43	岸田さんを想う	佐々木喜一	26
128	1968	S43	良留石(ラルイシ)川の河川型サクラマスの記録	佐野誠三	28
128	1968	S43	樺太の河川におけるシーマ(サクラマス)稚魚とその他のサケ・マス稚魚との餌料関係について	大屋善延訳	30
129	1969	S44	捕獲数(最近15ヶ年:29年~43年)からみたサケの河川そ上傾向について	田中哲彦	1
129	1969	S44	ベーリング海日記(3)	大滝重直	8
129	1969	S44	横平さんの思い出	小野政秋	11
129	1969	S44	忽然と逝った横平さん	坂野栄市	12
129	1969	S44	歌登での稚魚標識と横平さんの訃	原田滋	14
129	1969	S44	音江のさけ	谷口達三	17
129	1969	S44	さけ稚魚の生体染色について	武田重秀	18
129	1969	S44	河川並びに間宮海峡東部沿岸におけるケタ及びカラフトマス稚魚の食性と餌料資源	大屋善延訳	22
129	1969	S44	米国アラスカ州ベニザケの種卵移入に関する現地報告(1)	長沢有晃	35
130	1969	S44	20年の断片	秋庭鉄之	1
130	1969	S44	カナダへ移殖したサクラマス	徳井利信	3
130	1969	S44	C.E.アトキンス夫妻との道内旅行	佐野誠三	8
130	1969	S44	飼育したさけ稚魚に付着したサイクロキータ	武田金太郎・野村毅・原田実・佐藤昭弘	15
130	1969	S44	さけ・ますの年齢表示について	武田重秀	19
130	1969	S44	ベーリング海日記(4)	大滝重直	21
130	1969	S44	利尻島のオショロコマ	中島溪風	24
130	1969	S44	サケ・マス漁業とふ化事業		25
130	1969	S44	米国アラスカ州ベニザケの種卵移入に関する現地報告(2)	長沢有晃	26
131	1970	S45	サハリン・カムチャツカ視察	尾崎豈志	1
131	1970	S45	イラン紀行「イランのマスの養殖事情」	広崎芳次	15
131	1970	S45	イラン紀行「サンギャルのチョウザメふ化養魚場」	広崎芳次	16
131	1970	S45	水質保全法による十勝川の水質基準の答申決まる		21
131	1970	S45	第4回さけ・ます増殖事業推進協議会と答申	秋庭鉄之	22
131	1970	S45	わが国のサケ・マス資源管理の問題点	石田昭夫	24
131	1970	S45	新設された岩尾別事業場	八木沢善家	25
131	1970	S45	ベーリング海日記(5)	大滝重直	29
131	1970	S45	失われた湖	近藤賢蔵	32
131	1970	S45	斜里ふ化場の思い出	石川博	36
131	1970	S45	さけの体温と水温の関係	武田重秀	40
131	1970	S45	カラフトマスの資源変動について	武田重秀	43

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
131	1970	S45	米国アラスカ州ベニザケの種卵移入に関する現地報告(3)	長沢有晃	46
132	1970	S45	サケの回帰性と記憶物質「サケはなぜ母川に帰ってくるのか」	大島清	1
132	1970	S45	サケ稚魚放流式をテレビ放送	十勝支場	11
132	1970	S45	南米チリーのサケ・マス調査旅行(1)	佐野誠三	12
132	1970	S45	サハリン・カムチャツカ視察	尾崎豈志	20
132	1970	S45	新計画の方向 - その考え方をめぐって -	秋庭鉄之	34
132	1970	S45	ベーリング海日記(6)	大滝重直	36
132	1970	S45	柴田さんの回想	秋庭鉄之	39
132	1970	S45	海洋における太平洋系サケマス類の種間関係について(第1部)	大屋善延訳	40
132	1970	S45	サケ回帰に放射化分析法を使用		49
133	1970	S45	巻頭言	逸見文彦	1
133	1970	S45	国後と択捉(紹介)	編集部	2
133	1970	S45	千島出張記	三原健夫	5
133	1970	S45	国後・9年間	柴田幸一郎	14
133	1970	S45	国後を思い出す	小野政秋	17
133	1970	S45	命拾いをした話	下山卯之松	23
133	1970	S45	千島・熊・鮭	竹内武三	33
133	1970	S45	択捉島のさけ・ますふ化事業	八木沢喜家	35
134	1970	S45	「さけ・ます資源増大再生産計画」のあらまし	木村義一	1
134	1970	S45	からふとますを親魚まで養成	石川嘉郎	4
134	1970	S45	南米チリーのサケ・マス調査旅行(2)	佐野誠三	6
134	1970	S45	北海道のふ化場をみて	青木義博	16
134	1970	S45	事業場点描 - 静内事業場 -	笹本安弘	26
134	1970	S45	事業場点描 - 天塩事業場 -	佐藤行孝	26
134	1970	S45	事業場点描 - 利別事業場 -	竹内武三	27
134	1970	S45	水槽飼育で成熟したカラフトマスについて	多賀正人・本間馨・栗倉輝彦・小林哲夫	28
134	1970	S45	海洋における太平洋系サケマス類の種間関係について(第2部)	大屋善延訳	34
134	1970	S45	史上最高!!秋さけの沿岸来遊		43
134	1970	S45	昭和40年度予算大蔵省査定に入る	事業一課	44
134	1970	S45	サケ・マスの稚魚をダムの被害から守る		45
135	1971	S46	カラフトマスとサクラマスの回帰と環境「寒い年にはマスの効率が良い」	中村逸	1
135	1971	S46	大規模なさけ・ますの増殖に驚く - パブロ・アギユレラ氏と一問一答 -		6
135	1971	S46	尻別川に放流したさくらます	田中哲彦	8
135	1971	S46	オホーツクの川に群がるサケ - 今年の捕獲採卵事業から -	事業第二課	15
135	1971	S46	第12回訪ソ漁業調査団に参加して	西野一彦	17
135	1971	S46	ふ化場を去る人を想う - 狩野義夫氏 -	五十嵐武雄	23
135	1971	S46	ふ化場を去る人を想う - 斎藤幸助氏 -	沢柳源一郎・角森隆夫	25

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
135	1971	S46	ふ化場を去る人を想う - 会田庄蔵氏 -	中村永一	26
135	1971	S46	沿岸漁業からみた海洋開発	木村義一	27
135	1971	S46	事業場点描 - 札内事業場 -	佐々木正三	31
135	1971	S46	事業場点描 - 太田事業場 -	永江敬三・佐藤昭弘	31
135	1971	S46	事業場点描 - 虹別事業場 -	浅井久男	32
135	1971	S46	サケ卵ふ化のためのアパナシー水路の働き	中村逸訳	33
135	1971	S46	故田中さんを想う	速水昇	47
136	1971	S46	道北の漁業とさけ・ます	坂野栄市	1
136	1971	S46	水性菌のオゾン処理	木村憲司・村木安司	9
136	1971	S46	鎌口さん(岩尾別事業場長)表彰される - 農林省創設90周年を迎えて -		18
136	1971	S46	『鎌口君のこと』	石川博	18
136	1971	S46	天然産卵を断念「日本はさけ・ますの人工孵化はより容易であると見ている」 - トニー・ネットボーイ -	五十嵐武雄訳	22
136	1971	S46	知識と技術 - さけ・ます卵子の受精機構 -	疋田豊彦・末武敏夫	23
136	1971	S46	技術開発2題 - 卵子輸送箱・ふ化盆自動洗浄機 -	事業第2課	26
136	1971	S46	事業場点描 - 湧別事業場 -	下山卯之松	29
136	1971	S46	第2次チリ南部の調査(1)	佐野誠三	30
136	1971	S46	座談会 - パブロ・アギュレラ氏を囲んで -	編集委員会	35
136	1971	S46	洗剤の毒害について	武田重秀	37
137	1971	S46	ベニザケを創り出す - ベニザケ生産事業による放流と回帰の成績について -	根室支場	1
137	1971	S46	本道における鮭鱒事業協力団体の遷り変り	谷口達三	10
137	1971	S46	開発とは何ぞや? - 林業研究者と意見交換 -		13
137	1971	S46	源五郎鮒によせて	近藤賢蔵	14
137	1971	S46	知識と技術 - 不受精卵 -	疋田豊彦・末武敏夫	16
137	1971	S46	プラスチック製卵子運搬箱	菊地資郎	21
137	1971	S46	事業協会, 蓄養池を増設し成績向上を計る		22
137	1971	S46	工事順調 - 千歳支場 -		22
137	1971	S46	さけ・ます卵の死亡時期の判定について・サイクロキータの駆除について	武田重秀・原田滋	23
137	1971	S46	「赤いマフラー」の武田さん勇退	三浦誠・末武敏夫	29
137	1971	S46	事業場点描 - 厚沢部事業場 -	田丸高夫	30
137	1971	S46	事業場点描 - 斜里事業場 -	(中村)	30
137	1971	S46	事業場点描 - 中川事業場 -	鴨志田一彦	31
137	1971	S46	事業場点描 - 歌登事業場 -	(中村)	32
137	1971	S46	第2次チリ南部の調査(2)	佐野誠三	33
137	1971	S46	石狩のサケ捕獲中止する		43
138	1972	S47	さけ・ます増殖事業推進協議会を終えて	森沢基吉	1
138	1972	S47	太平洋さけ・ます増殖センター完成		3
138	1972	S47	鮭孵化場の排水による水質汚濁 "Pollution Potential of Salmonid Fish Hatcheries." - Paul B.Liao -	中村逸文責・米長優訳	4

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
138	1972	S47	「水」をあつかって感じたこと	細川澄夫	8
138	1972	S47	昭和46年度河口通過稚魚観測事業について		10
138	1972	S47	長原幸吉君の急逝を惜しむ	坂野栄市	11
138	1972	S47	長原君の思い出	原田滋	12
138	1972	S47	知識と技術 - さけ・ます卵の吸水現象 -	原茂・末武敏夫	13
138	1972	S47	技術開発 - ふ化器改良試験について -	菊地資郎	16
138	1972	S47	やまべの話	石田昭夫	20
138	1972	S47	「さけ・ます友の会」創設される		24
138	1972	S47	昭和47年度予算決る		25
138	1972	S47	堀建のふ化室	さかのえいいち	26
138	1972	S47	時の流れ	谷口達三	28
138	1972	S47	思い出すままに	野田ミオ	29
138	1972	S47	事業場点描 - 伊茶仁事業場 -	菊地資郎	30
138	1972	S47	事業場点描 - 尻別事業場 -	中村逸	31
138	1972	S47	事業場点描 - 広尾ふ化場 -	会田庄蔵	32
138	1972	S47	石城謙吉氏について - イワナと共に“道内のイワナに着目、関係分布明らかに” -		33
138	1972	S47	北海道春ニシンの消滅と内陸森林	三浦正幸	35
138	1972	S47	昭和46年度中に北海道さけ・ますふ化場を見学した外国人来訪者と所属名	編集委員	4
139	1972	S47	サケ・マスの母川回帰の成立機構について	白旗総一郎	1
139	1972	S47	妥結した日ソ漁業交渉	窪田富	9
139	1972	S47	漁業資源保護装置, フィッシュ・マイクロ・ストレーナについて	高木和夫	12
139	1972	S47	事業場展望 - 計根別事業場 -	原田滋	18
139	1972	S47	事業場展望 - 支笏湖事業場 -	末武敏夫	19
139	1972	S47	昭和48年度予算の大綱決る	佐々木正夫	20
139	1972	S47	文献紹介 - 日本のさけ・ます漁業 - <A.ネットボーイ>	長澤有晃訳	21
139	1972	S47	NEWS - 技術研修会開催される -	編集委員	25
139	1972	S47	NEWS - 千歳支場庁舎, ふ化施設の落成式挙行 -	編集委員	26
139	1972	S47	サケ属の南半球への移殖	佐野誠三	28
139	1972	S47	河川におけるサケ類の個体群の生産の諸制約 - K.R.アレン -	石田昭夫訳	31
140	1973	S48	閉伊川河川水によって誘発されたシロサケの異常嗅球脳波	大島清	1
140	1973	S48	日本のさけ属アイセンに移殖される - レネ・イバニエク -	鎌田美千代訳	5
140	1973	S48	南米チリーへさくらますの移殖	長沢有晃	7
140	1973	S48	知識と技術 - プラスチックの知識 -	原田滋	25
140	1973	S48	アラスカの捕魚車	秋庭鉄之	33
140	1973	S48	昭和48年度予算決る	編集委員	34
140	1973	S48	事業場点描 - 釧路事業場 -	鴨川肇	36
140	1973	S48	事業場点描 - 羅臼事業場 -	松島豊	37
140	1973	S48	羅臼事業場の落成	鴨志田一彦	38

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
140	1973	S48	文献紹介 - 液体窒素によるさけ・ます簡易標識法・発生過程におよぼす溶存酸素の影響 -	米長優訳	39
140	1973	S48	NEWS - 海外研修員ふ化場を見学 -	編集委員	41
140	1973	S48	昭和47年中に北海道さけ・ますふ化場を見学した外国人来訪者と所属名	編集委員	42
141	1974	S49	海外技術協力事業 - チリー国サケ・マス増殖計画に従事して -	長沢有晃	1
141	1974	S49	「さくらます」に関する生物学上の幾つかの疑問 - J.B.ビルマン -	五十嵐重四郎訳	7
141	1974	S49	サハリン地方の漁業視察概要	逸見文彦	8
141	1974	S49	川にのぼってきたマスノスケ2年魚によせて	疋田豊彦	21
141	1974	S49	オゾンによる水生菌滅菌装置開発に関する実験	木村憲司	24
141	1974	S49	NEWS - 戦後最高のアキサケ沿岸来游量 -		29
141	1974	S49	事業場点描 - 幌内事業場 -	須藤満雄	30
141	1974	S49	文献紹介 - 太平洋系サケ・マス類の孕卵数に関する若干の資料 - <エル・エ・グラチエフ>	大屋善延訳	31
141	1974	S49	文献紹介 - クロノツキー湖の陸封性ベニザケの形態学的特徴 - <S.I.クレンコフ>	大屋善延訳	38
141	1974	S49	文献紹介 - アメリカの淡水魚養殖 - <ハーヴェー・ウイロビー>	疋田豊彦訳	44
142	1975	S50	海外技術協力-チリ国サケ・マス増殖計画-	長沢有晃	1
142	1975	S50	遺稿[サハリン地方の漁業視察概要()]	(故)逸見文彦	7
142	1975	S50	斜里ふ化場のこと(思い出すままに)	鴨志田一彦	23
142	1975	S50	さけ・ますふ化用水の紫外線殺菌機による実験	木村憲司	28
142	1975	S50	水産用アイベツ水溶散の滴下法によるサケ (Oncorhynchus keta) 卵子消毒試験	十勝支場事業係	32
142	1975	S50	事業場点描 - 薫別事業場 -	松葉正治	35
142	1975	S50	事業場点描 - 浜中事業場 -	根室支場	36
142	1975	S50	文献紹介 - オホーツク海におけるサケ・マスの回游について - <大屋善延訳 J.B.ビルマン>		39
142	1975	S50	文献紹介 - フィントロール(有効成分アンティマイシンA)の生物学的定量実験 - <E.T.マーチェンリ>	久保田志久子訳	45
142	1975	S50	昭和50年度予算決る	編集委員	50
142	1975	S50	昭和48年(1973)・49年(1974)中に北海道さけ・ますふ化場を見学した外国人来訪者の所属名	編集委員	52
143	1976	S51	ピオネール地域(サハリン)の視察	坂野栄市	1
143	1976	S51	日ソサケ・マス資源論議から - シロザケに関するソ連沿岸漁獲率の推移 -	佐野蘊	7
143	1976	S51	チミケップ湖と姫鱒	近藤賢蔵	11
143	1976	S51	アメリカにさけ卵移殖		12
143	1976	S51	「さけ・ます」のアイヌ名とそれにちなむ地名について	森宏太郎	13
143	1976	S51	サケ・マス増殖事業雑感	常陸逸	16
143	1976	S51	昭和50年度さけ・ます捕獲採卵事業終る	編集委員	20
143	1976	S51	事業場点描 - 歌登事業場 -	末武敏夫	22
143	1976	S51	事業場点描 - 知内事業場 -	川端肇	23
143	1976	S51	チリ国に専門家の視察団		24

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
143	1976	S51	文献紹介 - ボガタヤ川(サハリン東岸)のサハリンイトウ - <O.F.グリツェンコ, E.M.マルキン, A.A.チウリコフ>	大屋善延訳	25
143	1976	S51	昭和51年度予算内示される	編集委員	35
143	1976	S51	50年(1975)中に北海道さけ・ますふ化場を見学した外国人来訪者の所属名	編集委員	21
144	1977	S52	派遣回想明滅()	長澤有晃	1
144	1977	S52	水生動物病原細菌の実験室内同定について<J.C.Glorioso, R.L.Amborski, J.M.Larkin, G.F.Amborski, D.C.Culley>	大野正志訳	7
144	1977	S52	昭和51年度さけ・ます捕獲採卵事業終る	編集委員	12
144	1977	S52	米国ワシントン州のサケ・マス人工増殖と日本産サケ卵の移殖	広井修	13
144	1977	S52	事業場点描 - 藻琴事業場 -	奥野敦	33
144	1977	S52	事業場点描 - 中標津事業場 -	三浦誠	34
144	1977	S52	孵化場における秋サケ稚魚の鰓病及びその撲滅対策<A.P.イワノワ, A.M.コリガエフ>	大屋善延訳	36
144	1977	S52	昭和52年度予算の大要決る	編集委員	40
144	1977	S52	51年度(1976)中に北海道さけ・ますふ化場を見学した外国人来訪者の所属名	編集委員	42
144	1977	S52	本州鮭鱒増殖技術振興会主催の技術研修会開かれる	編集委員	44
145	1977	S52	派遣回想明滅()	長澤有晃	1
145	1977	S52	米国ワシントン州のサケ・マス人工増殖と日本産サケ卵の移殖()	広井修	11
145	1977	S52	さけ資源と漁業規制	秋庭鉄之・阿部新一	19
145	1977	S52	事業場点描 - 鶴居事業場 -	細川隆良	24
145	1977	S52	事業場点描 - 敷生事業場 -	小林明弘	25
145	1977	S52	昭和51年度さけ・ますふ化放流事業終る		28
145	1977	S52	NEWS - 技術センター開所 -		29
145	1977	S52	技術研修会開催		30
145	1977	S52	三原前場長逝く		31
145	1977	S52	亡き三原健夫君を憶う	梶田与之亮	33
145	1977	S52	三原君の憶い出	木村錠郎	34
145	1977	S52	故三原健夫さんを偲ぶ	荒井定治	36
145	1977	S52	三原さんという人	秋庭鉄之	37
145	1977	S52	長い時間は要らないんだが……	木村義一	40
146	1978	S53	昭和52年度漁業規制とさけ親魚の河川浜上	田中哲彦	1
146	1978	S53	さけ・ます別枠研究について	小林哲夫	8
146	1978	S53	十勝川系サケの資源量に関する検討(1)	帰山雅秀	12
146	1978	S53	事業場点描 - 八雲事業場 -	清水敏弘	21
146	1978	S53	事業場点描 - 網走事業場 -	高橋敏正	22
146	1978	S53	養魚池の流れに関する考察	北見支場	24
146	1978	S53	亡き高崎史郎氏に捧ぐ		40
146	1978	S53	亡き高崎君を憶う	佐藤聡明	40
146	1978	S53	高崎君という人	田窪龍彦	41

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
146	1978	S53	高崎史郎君を偲ぶ	奈良和俊	42
146	1978	S53	三原健夫君を記念する海藻のこと	時田(旬 + おおざと)	43
146	1978	S53	昭和53年度予算決る		44
146	1978	S53	昭和52年度さけ・ます捕獲採卵事業終る		46
146	1978	S53	千歳川の今昔	中村永一	47
146	1978	S53	対話	中山晃	49
147	1978	S53	十勝川系サケの資源量に関する検討(2)	帰山雅秀	1
147	1978	S53	特集/樺太		11
147	1978	S53	特集/樺太 - 樺太におけるふ化事業 -	三浦誠	12
147	1978	S53	特集/樺太 - 伊茶死の思い出 -	松葉正治	18
147	1978	S53	特集/樺太 - 樺太のこと -	田口留治郎	19
147	1978	S53	特集/樺太 - 樺太でのことども -	添田潤助	20
147	1978	S53	昭和52年度さけ・ますふ化放流事業結果		26
147	1978	S53	今年の漁業規制	秋庭鉄之	28
147	1978	S53	文献紹介 - ノールウェーのカラフトマス - <マグクス・ベルグ>	疋田豊彦訳	29
147	1978	S53	ホッチャレ談義 - アイヌ語? 北海道方言? 東北方言? 英語? -		33
147	1978	S53	追悼 - 石川博さん・郡山茂利雄さん逝く -		34
147	1978	S53	追悼 - 石川博さんの思い出 -	佐野誠三	35
147	1978	S53	追悼 - 石川さんを偲ぶ -	中村永一	37
147	1978	S53	追悼 - 郡山茂利雄氏の思い出 -	安川雅夫	38
147	1978	S53	NEWS - 天塩支場管内に協議会生る -	天塩支場	39
147	1978	S53	昭和53年永年勤続者の表彰		40
147	1978	S53	事業場点描 - 大樹事業場 -	亀山四郎	41
147	1978	S53	事業場点描 - 岩尾別回想 -	秋庭鉄之	43
147	1978	S53	退職に当って一言 - ふ化場生活を振り返って -	末武敏夫	46
147	1978	S53	退職に当って一言 - 官用車と共に35年 -	棚田清	47
147	1978	S53	退職に当って一言 - ふ化場生活回顧 -	安田貞男	48
147	1978	S53	第1回全道ふ化場職員スポーツ交流会	小笠原公宏	49
147	1978	S53	昭和53年度技術研修会開催		50
147	1978	S53	文献紹介 - 魚類及び両棲類幼生の走電性の特徴 - <G.P.ダニユーリーテ, B.I.シモナヴィチェネエ, L.A.シィデラウスカITE>	屋善延訳	51
148	1979	S54	ふ化用水の温度昼夜変化と10時観測値の意義について	石田昭夫・石村豊	1
148	1979	S54	サケ・マス別枠研究海外事情調査報告 - 米国アラスカ州におけるサケ・マス人工増殖事業() -	真山紘	6
148	1979	S54	豊平川にサケを!		25
148	1979	S54	祝辞	西野一彦	26
148	1979	S54	稚魚からのプレゼントSALMON BABY	吉岡道夫	27
148	1979	S54	豊平川サケ連絡協議会		31
148	1979	S54	サーモンベビーの歌		31
148	1979	S54	サケの赤ちゃんへおくることば - 小学生の作文集 -		32

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
148	1979	S54	文献紹介 - 鱗構造並びに若干の形態学的特徴による海洋におけるケタのローカル群の判定 - <N.I.リコワ>	大屋善延訳	34
148	1979	S54	昭和54年度予算定員, 予算大巾増認められる		37
148	1979	S54	追悼 - 柴田さん追憶の記 -	秋庭鉄之	38
148	1979	S54	追悼 - 柴田幸一郎君の思い出 -	佐野誠三	42
148	1979	S54	事業場点描 - 徳志別事業場 -	田口昭雄	44
148	1979	S54	事業場点描 - 幕別事業場 -	永江敬二	46
148	1979	S54	NEWS-南米チリ国からの通信 - 長沢技官の業務報告から -		48
149	1980	S55	常呂川における稚魚の降下と迷入について	北見支場事業係	1
149	1980	S55	サケ・マス別枠研究海外事情調査報告 - 米国アラスカ州におけるサケ・マス人工増殖事業() -	真山紘	7
149	1980	S55	サケ卵発生時の生物学的零度について	石田昭夫・石村豊	32
149	1980	S55	座談会: 場長と一問一答 - 今後の「チリー国への協力」を聞く	編集委員	35
149	1980	S55	チリー国研修員が来訪		39
149	1980	S55	チリー国ふ化事業に携って	林中信男	40
149	1980	S55	魚病診断 - 細菌性鰓病の簡易診断法 -	野村哲一	44
149	1980	S55	北洋さけ・ます漁業監督官乗船記 - 北洋余話 -	奈良和俊	47
149	1980	S55	北洋さけ・ます漁業監督官乗船記 - 一つの影 -	三国真英	52
149	1980	S55	養魚池用水量調整のためのせき板改良について	野川秀樹	54
149	1980	S55	事業場点描 - 頓別事業場 -	笠井正雄	58
149	1980	S55	事業場点描 - 北見事業場 -	中島正明	59
149	1980	S55	エトロフ島懐古録	木村鎧郎	62
149	1980	S55	資料 - 鮭鱒孵化場見学旅行 -	落穂集より	68
149	1980	S55	NEWS - 瀕死のひめます(支笏湖) -		74
149	1980	S55	NEWS - 54年度第2回本州技術研修会開かる -		74
150	1980	S55	南米のサーモン・ロード	長澤有晃	1
150	1980	S55	人工ふ化技術孝()	奈良和俊	22
150	1980	S55	魚一葉 - カワガレイ -		25
150	1980	S55	蓄養池(一つの提案)	木村義一	26
150	1980	S55	虹別・・・90年によせて		29
150	1980	S55	- 虹別ふ化場操業の記録 -	末武敏夫	31
150	1980	S55	- 虹別の思い出 -	大友渉	38
150	1980	S55	- 虹別支場の思い出 -	佐野誠三	39
150	1980	S55	趣味のアンケート	編集委員会	42
150	1980	S55	魚病診断シリーズNo.2 - 原虫性鰓病の観察 -	野村哲一	44
150	1980	S55	渡航こぼれ話	木村義一	46
150	1980	S55	北洋日誌	浅井久男	58
150	1980	S55	全道スポーツ交流会に参加して	草野純一	64
150	1980	S55	第1回民営ふ化場施設技術研修会	川端肇	66
150	1980	S55	退職に当って	西野一彦・菊地資郎	68
150	1980	S55	昭和55年(1980)に来場した外国人		69

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
150	1980	S55	チリー研修員, 只今特訓中!		71
151	1981	S56	南米のサーモン・ロード()	長澤有晃	1
151	1981	S56	人工ふ化技術孝()	奈良和俊	22
151	1981	S56	魚一葉 - トクビレ -		25
151	1981	S56	新しい研究 - マリーン・ランチング計画 -	小林哲夫	26
151	1981	S56	魚病診断シリーズNo.3 - ミズカビ病 -	野村哲一	34
151	1981	S56	碑をたずねて		37
151	1981	S56	趣味 - 遭難 -	佐々木正夫	39
151	1981	S56	ブナ毛対策について	西野一彦	44
151	1981	S56	さけと共に育つ子供たち	宮澤良吉	52
151	1981	S56	初心者のための水質調査	清水幾太郎	54
151	1981	S56	追悼 - 水戸部さんを偲ぶ -	八木澤喜家	59
151	1981	S56	文献紹介 - アイスランドの太平洋さけ - <ソール・グヨンソン>	疋田豊彦訳	62
151	1981	S56	ひとつぶの命	三島静子	72
151	1981	S56	魚の歳時記		75
152	1982	S57	南米のサーモン・ロード()	長澤有晃	1
152	1982	S57	人工ふ化技術孝()	奈良和俊	16
152	1982	S57	抵抗板式魚止め装置について	木村鎧郎	20
152	1982	S57	魚病診断シリーズNo.4 - セっそう病 -	野村哲一	26
152	1982	S57	趣味 - ハムと私 -	小林明弘	28
152	1982	S57	魚一葉 - カワヤツメ -		33
152	1982	S57	初心者のための水質調査() - 飼育環境とアンモニア -	清水幾太郎	34
152	1982	S57	大蔵研修よもやま話	吉田秀樹	38
152	1982	S57	町民賞		41
152	1982	S57	現場における調査孝 - 清部ふ化場用水の改善対策から -	富岡啓二	43
152	1982	S57	吹雪の中で卵と共に	末武敏夫	48
152	1982	S57	退職に副えて - 退職に当って -	笹本安弘	52
152	1982	S57	退職に副えて - ふ化場勤務を振り返って -	幸内憲六	54
152	1982	S57	ボックス形ふ化器用排水板とその応用	八木沢功	56
152	1982	S57	追悼 - 鴨志田氏を悼む -	坂野栄市	58
152	1982	S57	追悼 - 高安三次氏との思い出 -	近藤賢蔵	60
152	1982	S57	NEWS - シロザケ, チリへもどる -		63
152	1982	S57	NEWS - 本年度研修会開かる -		63
152	1982	S57	魚の歳時記		65
153	1983	S58	回想・長期計画への道(その1) - 混乱期のふ化場 -	秋庭鉄之	1
153	1983	S58	魚病診断シリーズNo.5 - 診断方法および検査材料の取扱いについて -	野村哲一	9
153	1983	S58	「抵抗板式魚止め装置」使用例と設計について	木村義一	12
153	1983	S58	趣味 - 写真 -	坂野栄市	20
153	1983	S58	魚一葉 - メナダ		25

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
153	1983	S58	初心者のための水質調査() - 窒素ガスの測定について -	清水幾太郎	26
153	1983	S58	北洋サケ・マス調査船乗船記	奈良和俊	30
153	1983	S58	養魚池用ふ化盆と省力化への工夫	梅田勝博	35
153	1983	S58	外国からの研修員	川端肇	38
153	1983	S58	弔辞	丹羽昭彦	40
153	1983	S58	NEWS - 渡辺常二郎さん, 農林水産大臣表彰 -		42
153	1983	S58	NEWS - 五十嵐啓喜さん, 札幌市民芸術祭賞を受賞 -		42
153	1983	S58	NEWS - 昭和58年度さけ・マス増殖事業計画 -		43
153	1983	S58	魚の歳時記		45
154	1984	S59	回想・長期計画への道(その2) - 長期計画設定のための方針 -	秋庭鉄之	1
154	1984	S59	移動式舟形生簀	坂本準	10
154	1984	S59	親魚の蓄養用水の観察 - 千歳川の場合 -	戸叶恒	13
154	1984	S59	魚一葉 - サカサナマス -		17
154	1984	S59	千歳事業場の養魚池管理 - 注水量の算出方法の検討 -	安達宏泰	18
154	1984	S59	海中飼育におけるサケ稚魚の形態変化について	野川秀樹・石村豊	21
154	1984	S59	趣味 - 道楽 -	速水昇	27
154	1984	S59	人工ふ化技術孝()	奈良和俊	33
154	1984	S59	初心者のための水質調査() - DOメーターの使い方 -	清水幾太郎	38
154	1984	S59	サケ親魚におけるAeromonas salmonicidaの保有状況	野村哲一	42
154	1984	S59	NEWS - 昭和59年度研修会開催 -		48
154	1984	S59	NEWS - 昭和59年度さけ・マス増殖事業計画 -		49
154	1984	S59	魚の歳時記		51
155	1985	S60	サクラマス幼魚の生産事業 - 釧路事業場における飼育過程(1983年級群) -	八木沢功・渡辺伸	1
155	1985	S60	養魚池の砂利代替品試験	原田滋・松村幸三郎・藤瀬雅秀	11
155	1985	S60	趣味 - くま -	白川次雄	15
155	1985	S60	回想記 - 終戦直後の頃 -	木村鎚郎	19
155	1985	S60	魚一葉 - ハナオコゼ -		28
155	1985	S60	湧昇流による稚魚収容技術の開発	根室支場	29
155	1985	S60	さけ稚魚の飼育と調整放流	千歳事業場	35
155	1985	S60	サケ・マスの寄生虫() - コスチア症について -	浦和茂彦	43
155	1985	S60	スポーツ交流会 - 二題	松島豊	49
155	1985	S60	飼育池の清掃システム	戸叶恒	52
155	1985	S60	NEWS - 昭和60年度研修会開催 -		60
156	1987	S62	チリでのさけ・マスふ化場技術協力に参加して	足立守	1
156	1987	S62	サハリン紀行	松島豊	6
156	1987	S62	北太平洋地域におけるサケ・マスの増殖	浦和茂彦・帰山雅秀	26
156	1987	S62	魚一葉 - ハマフグ -	疋田豊彦	36
156	1987	S62	斜里川にスモルト放流された標識サクラマスの回帰	赤井彰彦	37
156	1987	S62	虹別事業場におけるベニザケ生産事業の現状 - 魚の健康と飼育について -	羽鳥達也・藤瀬雅秀	43

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
156	1987	S62	飼育池の清掃システム -	戸叶恒	47
156	1987	S62	サケ・マスの寄生虫() - アニサキス科線虫の生物学と人体感染の予防 -	浦和茂彦	52
156	1987	S62	“さーもん・ふぉーらむ’86”	帰山雅秀	71
156	1987	S62	サケ・マスに関連する文献要約集		75
156	1987	S62	NEWS - 100年記念事業		84
157	1988	S63	百年記念事業		1
157	1988	S63	さけ・ますふ化放流100年に寄せて	石川嘉郎	2
157	1988	S63	日ソ合弁ふ化事業 - 北サハリンに適地を探す -	小林明弘・石黒武彦	10
157	1988	S63	魚一葉 - クロウシノシタ -	疋田豊彦	35
157	1988	S63	サクラマスから分離されたサケのレオウィルス	吉水守	36
157	1988	S63	養魚池の明るさ	水沢亮馬	39
157	1988	S63	サケ親魚のそ上行動実験 - 「魚がのぼれる魚道」をもとめて -	真山紘	44
157	1988	S63	サケ稚魚の成育に及ぼす飼育用水の影響	伊集院兼丸	56
157	1988	S63	飼育池清掃用試作機の紹介	永井友也	63
157	1988	S63	日本で発表されたサケ科魚類に関連する文献集(1986年)	浦和茂彦	67
157	1988	S63	さーもん・ふぉーらむ’87の概要(さけ・ますふ化放流事業の歩み)さーもん・ふぉーらむ’87	事務局	81
157	1988	S63	サケ・マスに関連する文献要約集		90
157	1988	S63	- ベニザケ生産事業に明るい展望 -		96
157	1988	S63	- 遠赤外線を利用した発育促進 -		97
158	1989	H1	北海道におけるさけ・ますふ化事業の方向	木村義一	1
158	1989	H1	サケ・マス類の育種管理	木島明博	5
158	1989	H1	サケの餌付け時期に関する検討	佐々木正吾	17
158	1989	H1	サケ属魚類の発育と成長 - 1. 発育と成長の概念 -	帰山雅秀	23
158	1989	H1	日ソ合弁ふ化事業 - 北サハリンに適地を探す(第2報) -	川端肇・梅田勝博	31
158	1989	H1	サケマス採卵親魚の病原微生物検査法	吉水守・野村哲一	49
158	1989	H1	さーもん・ふぉーらむ’88の概要	石黒武彦	61
158	1989	H1	魚一葉 - ニジマス -	疋田豊彦	66
158	1989	H1	日本で発表されたサケ科魚類に関連する文献集(2)	浦和茂彦・東照雄	67
158	1989	H1	サケ科魚類の増殖に関連する文献要約集		85
158	1989	H1	NEWS - 本場新庁舎落成! -		94
159	1990	H2	サクラマスの増殖技術 - マリーナランチング計画の成果 -	広井修	1
159	1990	H2	サクラマス生態ノート	真山紘	7
159	1990	H2	魚一葉 - サクラマス -	疋田豊彦	22
159	1990	H2	チリ国に回帰した日本産サクラマス - チリ国におけるサケ科魚類の淡水増養殖研究に関する概略 - イドアルド・エスタ・マリッソ、ダット・グアルダ・ファルハウム、	酒井光夫・伴真俊訳	23
159	1990	H2	ピワマス - 湖に生きるサケ -	藤岡康弘	25
159	1990	H2	仔魚期におけるサケの人工ふ化管理に関する技術開発試験 - (予報)工業用ヘチマロンを産卵床材に用いた養魚池管理方法 -	長谷川裕康	39

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
159	1990	H2	サケ属魚類の発達と成長 - 2. 初期生活期におけるサケの发育段階 -	帰山雅秀	45
159	1990	H2	極東ソ連沿岸におけるサケ・マス資源の再生産について - シェルシュネフ博士の話を聞いて -	清水幾太郎	51
159	1990	H2	サケ・マスの流通および消費の現状	青木雄司	57
159	1990	H2	技術情報(機械器具の紹介)	戸叶恒・八木沢功	61
159	1990	H2	昭和63(1988)年度のさけ・ますふ化放流事業の概要 - サケ沿岸来遊量, 史上最高を記録! -	石黒武彦	63
159	1990	H2	日本で公表されたサケ科魚類に関連する文献集(3)	浦和茂彦・東照雄	69
159	1990	H2	サケ科魚類の増殖に関連する文献要約集		85
160	1991	H3	ミニ特集: 虹別事業場と西別川 - 虹別事業場100周年に当たって -	川越一徳	1
160	1991	H3	ミニ特集: 虹別事業場と西別川 - 西別川におけるベニザケ増殖 -	浦和茂彦	3
160	1991	H3	ミニ特集: 虹別事業場と西別川 - 西別川に生息するサケ科魚類 - 研究対象となった魚をめぐるあれこれ -	真山紘	11
160	1991	H3	魚一葉 - ベニザケ -	疋田豊彦	24
160	1991	H3	日ソ合弁企業「ピレンガ合同」の生い立ちとふ化場建設に携わって	小林哲夫	25
160	1991	H3	サケ幼稚魚の海浜域直接放流試験結果について(予報)	戸叶恒	39
160	1991	H3	仔魚期におけるサケの人工ふ化管理に関する技術開発試験 - 流速の違いによる仔魚の安静状態の比較 -	富樫和弘	43
160	1991	H3	サケ属魚類の发育と成長 - 3. 成長曲線 -	帰山雅秀	47
160	1991	H3	サケ・マスふ化・放流事業の概要 - 平成元年(1989年)度 -	野川秀樹	53
160	1991	H3	第15回サーモンセミナー要旨集		59
160	1991	H3	日本で公表されたサケ科魚類に関連する文献集(4)1989	浦和茂彦・東照雄	67
160	1991	H3	サケ科魚類の増殖に関連する文献要約集		91
161	1992	H4	特集『北太平洋における日本系サケの増殖と資源動態』 - プロローグ -	浦和茂彦・本間広巳	1
161	1992	H4	特集 - 北太平洋におけるサケ・マス類研究の現状と課題 -	石田行正	3
161	1992	H4	特集 - 北太平洋における日本系サケの分布と成長の長期変動	小倉末基	11
161	1992	H4	特集 - 岩手県を中心とした本州太平洋海岸におけるサケの増殖と資源動態 -	宇部稔	17
161	1992	H4	特集 - 本州日本海沿岸におけるサケ増殖と資源動態 -	野川秀樹	29
161	1992	H4	特集 - 日本系サケ資源の個体群動態に関する2, 3の知見 -	帰山雅秀	45
161	1992	H4	特集 - 「人工増殖されたサケ・マス類と天然サケ・マス類の生物学的相互作用に関する国際シンポジウム」に参加して	長澤和也	55
161	1992	H4	特集 - 世界のサケ・マス類養殖の現状と問題点 -	奈良和俊	59
161	1992	H4	サケ稚魚の成長におよぼす飼育密度の影響	八重樫博文・佐々木正吾	69
161	1992	H4	北海道東部産サクラマス幼魚における秋季体サイズと翌春のスモルト化との関係	赤石正勝	73
161	1992	H4	サクラマスにおける初期成長の違いによる成熟雄の出現割合	戸田修一	79
161	1992	H4	サケ属魚類の发育と成長 - 4. 发育に伴う種間の形態比較 -	帰山雅秀	85
161	1992	H4	サケ・マスふ化放流事業の概要 - 平成2年(1990年)度 -	長谷川裕康	95
161	1992	H4	サケ・マスに関連するアイヌ語について	斉藤博彰	101

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
161	1992	H4	魚一葉 - サケ -	足田豊彦	104
161	1992	H4	日本で公表されたサケ科魚類に関する文献集(5)1990	浦和茂彦・東照雄	105
161	1992	H4	サケ科魚類の増殖に関連する文献要約集		121
162	1993	H5	特集『サケ・マス類のスモルト作出技術』 - プロローグ -	本間広巳	1
162	1993	H5	特集サケ科魚類の降河行動の誘発機構と生態分化 - 最近の研究進展 -	岩田宗彦	3
162	1993	H5	特集サクラマスのスモルト放流に関する生態学的検討 - 河川の自然環境とサクラマス資源 -	真山紘	9
162	1993	H5	特集サクラマスの系統差に関する遺伝学的検討	木島明博・藤尾芳久	19
162	1993	H5	特集サクラマス増殖事業の概要	野川秀樹	29
162	1993	H5	特集池産サクラマスによる資源培養	杉若圭一	39
162	1993	H5	特集ふ化場産ベニザケ0年魚の体長が塩分耐性に与える影響	伴真俊・小軽米成人	51
162	1993	H5	特集ベニザケのスモルト放流に関する生態学的検討 - ふ化場産ベニザケの生活史 -	帰山雅秀	57
162	1993	H5	特集サケ科魚類の銀化変態と母川回帰に関する内分泌学的検討 - 特に嗅神経組織との関連 -	上田宏・山内皓平	63
162	1993	H5	溶存酸素量の異なる水環境におけるサケ仔魚の発育比較	松島豊	69
162	1993	H5	サケ属魚類の発育と成長 - 5. 再び有効積算温度の法則について -	帰山雅秀	77
162	1993	H5	サケ・マスふ化放流事業の概要 - 平成3年(1991年)度 -	長谷川裕康	81
162	1993	H5	サケ科魚類の増殖に関する海外レポート - サハリンにおけるサケ・マス増殖事情 -	野川秀樹・小林明弘	87
162	1993	H5	サケ科魚類の増殖に関する海外レポート - カムチャッカ半島産ベニザケの生物学的情報 -	浦和茂彦・長澤和也	90
162	1993	H5	日本で公表されたサケ科魚類に関連する文献集(6)1991	浦和茂彦・東照雄	93
162	1993	H5	サケ科魚類の増殖に関連する文献要約集		111
162	1993	H5	北海道さけ・ますふ化場サーモン・セミナー要約集		125
163	1994	H6	オホーツク海沿岸におけるカラフトマス資源の現状	清水勝	1
163	1994	H6	北海道東部の河川におけるベニザケに関する一知見	稲垣和典	5
163	1994	H6	サケ稚魚の海浜域直接放流試験	松本雅彦	9
163	1994	H6	自動給餌システムを用いたサケ飼育試験	八木澤功・伊藤洋満	13
163	1994	H6	飼育環境がサクラマス幼魚の鰭の損傷に与える影響	小林聖治	17
163	1994	H6	複数魚種生産ふ化場における増殖事業の現状と課題	初瀬昭秀	23
163	1994	H6	仔魚期におけるサケの人工ふ化管理	長谷川裕康	27
163	1994	H6	十勝事業場におけるサケ仔魚の養魚池管理方法	小村祐悦	31
163	1994	H6	千歳事業場におけるサケ仔魚の養魚池管理方法	小軽米成人	35
163	1994	H6	サケ・マスふ化放流事業の概要 - 平成4年(1992年)度 -	和田有正	37
163	1994	H6	サケ科魚類の増殖に関する海外レポート - サハリン州におけるサケ・マスふ化放流の実状 -	L.D.ホレービン	43
163	1994	H6	日本で公表されたサケ科魚類に関する文献集(7)1992	浦和茂彦・東照雄	49
163	1994	H6	サケ科魚類の増殖に関連する文献要約集		75
163	1994	H6	北海道さけ・ますふ化場サーモン・セミナー要約集		85
164	1995	H7	特集『サケ・マスと河川環境』 - プロローグ -	清水大也	1

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
164	1995	H7	特集:化学的観点からみたサケ・マスの生育環境 - 沿岸の一次生産力を高める森林の重要性 -	松永勝彦	3
164	1995	H7	特集:化学的観点からみたサケ・マスの生育環境 - 魚の生息環境に配慮した川づくり -	矢部浩規・谷昭彦・山口昌志・吉井厚志	9
164	1995	H7	特集:化学的観点からみたサケ・マスの生育環境 - 河道の直線化改修がサクラマス幼魚の微生物息場所に与える影響 -	中野繁・井上幹生	23
164	1995	H7	特集:化学的観点からみたサケ・マスの生育環境 - 越冬時サクラマス幼魚の生活と河川環境 -	真山紘	33
164	1995	H7	北海道東部産サクラマス幼魚における冬季間の給餌抑制がスモルト化に与える影響	松村幸三郎・八重樫博文・稲垣和典・奈良和俊	41
164	1995	H7	サケ・マスふ化放流事業の概要 - 平成5年(1993年)度 -	江連睦子	49
164	1995	H7	サケ科魚類の増殖に関連する文献要約集		55
164	1995	H7	北海道さけ・ますふ化場サーモン・セミナー要約集		63
165	1996	H8	サケ卵のヨード剤消毒の自動化の試み	田窪龍彦・野本具視・富田勝美	1
165	1996	H8	水流噴射式の全自動飼育池清掃機の実用化試験	田窪龍彦・野本具視・八木澤功・和田有正	9
165	1996	H8	近年における北海道さけ・ますふ化場の技術開発の変遷	富樫和弘	19
165	1996	H8	野生産サケの復活をめざして	帰山雅秀・真山紘	41
165	1996	H8	ふ化技術のワンポイント・アドバイス - 溶存窒素ガスと窒素の循環について -	清水幾太郎	53
165	1996	H8	サケを用いた教育活動について		57
165	1996	H8	サケを用いた教育活動について - 札幌市豊平川さけ科学館におけるサケ学習の事例	高山肇	57
165	1996	H8	サケを用いた教育活動について - 心を育むサケ教育 -	谷地田慶子	61
165	1996	H8	サケを用いた教育活動について - サケと子供たち -	庄子秀嗣	63
165	1996	H8	サケ科魚類の増殖に関する海外レポート - 日口間の科学技術協力計画に参加して -	伴真俊	67
165	1996	H8	サケ科魚類の増殖に関する海外レポート - ボリビア共和国水産開発研究センター開発計画について -	野村哲一	71
165	1996	H8	サケ・マスふ化放流事業の概要 - 1994(平成6)年度 -	長谷川裕康	75
165	1996	H8	サケ科魚類の増殖に関連する文献要約集		81
165	1996	H8	北海道さけ・ますふ化場サーモン・セミナー要旨集		89
166	1997	H9	北海道北部の天塩川におけるサクラマス幼魚の効果的な放流方法の検討	奈良和俊・松本雅彦・大端 孝・福澤博明・伊藤二三男・渡邊 伸・羅津三則	1
166	1997	H9	さけ・ます類の親魚の捕獲時期別の蓄養日数調査	奈良和俊	13
166	1997	H9	日本沿岸域におけるサケ幼稚魚の魚類捕食者の追加とサクラマス幼魚の捕食者としての重要性	長澤和也・真山 紘	29
166	1997	H9	回帰親魚の鱗形質の違いからサクラマスの長期飼育放流幼魚を見分ける試み	大熊一正	35
166	1997	H9	ふ化技術のワンポイント・アドバイス - 魚鱗の構造、形成と鱗相分析	福若雅章	45
166	1997	H9	サケ科魚類の増殖に関する海外レポート - アルゼンティンにおけるJICA技術協力	清水幾太郎	53
166	1997	H9	サケ・マスふ化放流事業の概要-1995(平成7)年度	伊藤二三男	59
166	1997	H9	サケ科魚類に関する文献要約		65
166	1997	H9	北海道さけ・ますふ化場サーモン・セミナー要旨集		71

魚と卵総目録 1-166号(1950-1997)

号数	西暦	和暦	表題	筆者	頁
166	1997	H9	「魚と卵」総目録		81